地番一州町園公東市連大 禄日洲游社會式株,所行發

今有光商店

界 木 鈴 治代喜本橋 盛武 村本

春田隆四郎

第九師團長(金澤)

で置一日髪」陸軍士官要校 にご同皇后陛下伊弟淵麒 にご同皇后陛下伊弟淵麒

一 第一に脚階下に御鮮酸、登極の る第一に脚階下に御鮮酸地新京に赴き先

軍醫學校修業の

憲均氏睛の歸滿

が、主なる道級異動の中、動は内命の通り一日附近令がの方行はれた陸軍定期進制の方行はれた陸軍定期進制を持ちたのである。

登極お慶び

夏休を利用して歸滿

けふ内命通り發令

溥傑、潤麒氏夫妻等

軍

政府の臨時警点 日本務官は出

て變るこころはない、この結果理

獨逸大統領危篤

政府最惡の場合考慮

造船所で行ふ筈

國鐵臺鐵連絡

機別は次の如くである

題については重役関の合議制を以

る、然と各部の重要問

あり、この間に處する諸綴の立
對露對支の問題も重大なるもの對露對支の問題も重大なるもの,持濟開養はこれからで、殊に的經濟開養はこれからで、殊に的經濟制度という。

崎理事 總務部 經理部 地方部

大 いて感謝してつくす考へです。 東 な が ら も 南 國 の 親善の に 氏 の 第 次 い て 感謝 し て の ま る 一 年 間 樂 し く 過 さ せ て い た い て か ら も 南 國 の 親善の た め に 一 身 な 献 げ て つく す 考 へ で す き、日満隣國際生の親善には献身 ・ 日満隣國際生の親善には献身 ・ 日満隣國際生の親善には献身 後繼者には

を突如密鬱感化も既に危厥に隘つ がツクの別底に離蚤中のドイツ大 がツクの別底に離蚤中のドイツ大 たもの、如く三十一日午後ドイッ たもの、如く三十一日午後ドイッ なられ、従って遺憾ながら我々 は最悪の場合に對する準備を整 は最悪の場合に對する準備を整 なられ、なられ、なって遺憾ながら我々 は最悪の場合に對する準備を整 と質物の連帯運輸を問題すべきまと 選挙に表演するが 無職によるが を選挙を の間に連絡能を はるない を選挙さるの間に連絡能を はるない のでは、 がでは、 のでは、 船配置

1 音の絵へ!」 「モシーへヒトラー行ですか、 総然責任を

・ スウィック大公が最も有力な終れているが、右に関しては目下前ので軽くもその後継者が話題に上ので軽くもその後継者が話題に上のイック大公が最も有力な終れている。 舊皇帝の愛婿 喫茶と

常盤橋郎太子子と出

みで、今後も何よく願ひます」 お芽出度う、お互に隣同士のよう さだ、他の知つた事ぢやない」でもと、人とカッソリーニ君、完

高局は之が具體案作成中である素を右會議に提出の管で濫制級 お隣さまで、

伸者さして駆げられてゐる

支那輕巡洋艦

高須教授來連

の建造引受

の會話、歐亞の差異を見よ、前者長距離電話による二國首相同士 新京日本橋通六十五番地 八追放協定締結 を煽動する

前米

小國勞働次官が訪露

燃糖さいル園券越能が施設の結果、前勢顔次能のハズバンド氏をソ園に送りて協定維給に能らしむる事になつた ・ 争議 煽動の赤 蘇 人 追 放 の 手 段 を 採 る 事 に な つ た が 米 ソ 間 に こ れ に 關 す る 協定 無きためパーキンス 勢 《東京特電一日襲》ニューヨーク来電、勢鹼不裝の米園に近戦た散の手が各所に鯱き座にそれが赤霧人であるのに鯱いた常展は、これ等 **廣東總領事**

近く關係各省協議會

强調される二位

歸朝し た近衞公

栗原總領事

蝦雷音委員會の委員長には一日情報の記念がある。

滿鮮關係は相當認識

御奉公

憲兵隊司令官岩佐少将語る新任城東軍岩佐少将語る

a 一體制を解消して對滿洲國政策の遂行は關東軍と駐滿大使館が之に當る嚴密局が一致せることを残認されば左の如くである

おける滿鐵その他諸機關の監督のみに權限を

警察權一

切を擧げて外務大臣の管轄下に移

し所期の目的は達成されず、所謂三位一體制を解消し、二位一體制の確立が呼ばれるに至つたもので、

は、師ち在來の臟東軍、駐滿大使輸、臟鬼職がわが國衆滅行の思務、陸軍關係各省間に對滿國策統一に關す

兩洲國の實情は

目分は中央の空氣を吸ふため

充分調查

| 関長親術の御沙汰あらせられたが| 電泉東京一日養岡通二一日軍事参議

けさ海路上京の谷参事官語る

府縣の自力對策

政府の消極的態度に慊らず

夫々臨時府縣會招售

正午権震入港の能 で、近く降田首様 で現古に赴き午後一時出帳の長 で、近く降田首様 で現古に赴き午後一時出帳の長 で現古に赴き午後一時出帳の長 で現古に赴き午後一時出帳の長 で現古に赴き午後一時出帳の長 大連經由歸朝

當部署 遺職像な学佐 伴ふ皺路礁局長後低の間種についる 新任理事に、 | 競長及び宇佐美寛爾氏理事就低に より夫々内命

滿鐵理事擔

十河氏の送別會 在連社員二千餘名が出席

するや否やに就ては脱光の結果取ります。

ほんこん丸船客

職の送別会は一日午前十一時より 生物氏はついて満場の街手御に赴 中の功鑑をあげて別れた情めば、 中の功鑑をあげて別れた情めば、 中の功鑑をあげて別れた情めば、 大演氏はついて満場の街手御に起 けふ協和會館にて

前理事の歴史的亦識について避齢 前理事の歴史的亦識について避前で 人を逃べて別れを情み終つて庭前で 人 うらる丸 二日午前七時一分大連港外着の豫定

部分艦、竹中理事が敵事部分艦とは豫定されたここであつたが、大は豫定されたここであつたが、大

ろ竹中氏の經理部分撤理事ごして 鹽更されること、なつてゐたとこ 一十年間の功績經驗を参酌して結

つて在社四年中の重役、社員の同

の地方部、宇佐美理事の鑑賞關係定の經過についてみるに郡山理事

た(寫真は挨拶中の十河氏) 『)一日出帆扶桑丸にて内地へ 「「」一日出帆扶桑丸にて内地へ 「」一日入港あめりか丸で來連 「」一日入港あめりか丸で來連 「」一日本大學文學部 ▲古川清一氏、(第八師團法務官)

蛇角世 ▲天理中學校滿鮮視祭團一行十四 | 川崎豐次郡氏同上 | 川崎豐次郡氏同上

⊚ **Ľ**

キヤンバス フアスト ナー各種

③洋

岡糸店 電七二〇〇番

◎絹ミシン糸 カタ

必要ありさなし、今回緊公署、領でして公平なる地價の資定を行ふ

中で観る期待されてゐる

◎ヒモ巾織物 サナダヒモ

◎丸ウチヒモ テープ各種

に重り來吉、市内各方館を視察の行は二既に分れ來る四、五の兩日

官有地拂下中止 大連段

繁徒研究順郷武六百五十五名の一 『古林一日餐圃通』滿洲産業起設

學徒研究團一行

⊚ボ 絹糸人絹

タ 朩 ッ ク 各

釦

絹レー 綿レース各種

◎裁縫へラ臺

大連市浪速町百五十一番地 (磐城町角)

丸岡糸店支店 (日本橋通中央) 電話五六二六番

小說七寶桂本日休載 選ざかる鳴神聞くや西暗じ

で、地震主は上版の注意が川線選帳所にあったが、今回播磨造船所では支那のたが、今回播磨造船所では支那のため、安国では支那のでは支那のでは支那のでは支那のでは支那のでは支那のでは支那のでは大きのでは、1000円のでは、10000円のでは、1

大連、奉天における南清教庁会社のた日本大戦大撃衛師として採収されて日人港 あめりか 丸にて来連ば

は陰鬱、後歐

は 養生な要感して関連なる解決方法。 は 養生な要感して関連なる解析人の総単な能し、 東方の感情者しく悪化しつ、ある でいたないでは、 東方の感情者しく悪化しつ、ある

各品卸小賣

◎ 絹

大淵理事 東京駐在 傍系事業審查 委員長決定 月三十一日附を以て依頼受さなつまが、氏は明治四十年満級入社以て依頼受さなつままに満級書古参社院の一人とさ共に満級書古参社院の一人に動めて新線建設の仕事に携は優別をの後借級設置開係の仕事を対するの後借数銀道関係の仕事を対するの後借数銀道関係の仕事を対するが、氏は明治型は最初運輸部建設によりその後借数銀道関係の仕事を対する。 事を助けてこれを完成自事を助けてこれを完成信事を助けてこれを完成に 所能さして建設局に籍を 場託さして建設局に籍を である。なほ氏は今後 がある。なは氏は今後

林塾長歡迎會日第二回

地價委員會設置

土地爭議防止

個鐵總務部審査役標項哲三氏は七

卅一日依願退社

中理事に正式決定を見た

穗積審查役

水部のため気もく不通の状態にあった京釜本線は三十一日第六列車

東全国部線三浪津、 徐林亭間の不 する冒滅難々道部に入電あつたが

まる七月二十四日午後零時三十分 頭小闆子署ではかれて行方捜索中 時

村住所不定前科三犯井上則事は大格闘の末大分縣大分

信所長徳三徳雄の

第三日は二野一され

る英米庭珠戦

に智まる事さなつた結果左の通りてデビスカップは二年引鞭き英國

各地溫度

炭縄にシールズ

英

156 4 6

シールズ

二二二時四七三時

3 8 0 4 132 6 4

(英チ

今日の小洋相場十一時半

英國

逐に優勝

本期(午前九時〇五分 本期(午前九時〇五分 本期(午前九時〇五分 年後二時五〇分

庫は空館庫にて出火の原因を認む火同九時三十五分鐵火した。同館

天気

予報

デ盃引續き同國に留る

罪状 が明瞭さなり同日午

京釜本線昨日全通

され各方面にセンセイションを推起してゐるこの結果總三氏にからまる昨年八月以來の聽術出版物による誰熟事性の全院が明るみに出ての結果總三氏にからまる昨年八月以來の聽術出版物による誰熟事性の全院が明るみに出

大連翻業無信所々長原羅山口敷裁市、古裁町八一、

社員と共謀金錢を詐取

興信所長の罪

慶全南部線はけふから

遠距離競泳大會

本社主催·十二日午後決行

あるを大連署で探知し一日午前九 時ごろ素質店に入覧に来た感を減る この男は久留米生れ市内常陸町四一番地下宿屋大勢館止宿田中安夫〇二七)さいふ金細工機工で安夫〇二七)さいふ金細工機工で安夫〇二十日安東から流れて来連ま月二十日安東から流れて来連まりのメダル

日になっても歌まない、一日正

あすは晴れる

方面につい

なつがけてなり意

地リこの 地リこの 地大な新事實暴 がれる新事實暴 がいても厳重追求 がいても、 の進度は

610

浪

速町の

共犯で留置 奉天支所長も

盃

滿洲總代理店

東に同所破行の大地

り 静 東 信 日 報 を が

柳樹

屯

0)

怪火

ゐるが發見者喜多林平氏の語

つけやうが無かつか

加最初の

H 0

屈指の大無線局で金機能を登埋に草越せる近代的規模を以て世

州附属地外は國際七 通通話料は三分間 は明二日より繁製版 は明二日より繁製版

事込めばよいさ

五番大連百番奉天宗番ハルビン客

イミテイションのダイヤを健物ダ 男が此程大連署に続げられたがこ

質屋を欺す男

加者には賞品及び参加證を授奥申込場所、本社密業局事業部宛申込場所、本社密業局事業部宛申込締切期日、十日まで

東日、大朝、大輝、岡既各新雕武一名電通、職合、岡通、大同報、大一村田本武長も山崎東京支武長さ有総つて引織を実會に入るや東朝一代表並に丁駐使日公は新京におけ「連新聞各代表等こ自由通話ななし

幸役

つきり聞えた 出 首 相

同思はず歡聲を洩らす たい には はる新京。 開通式

(新京特電一日發) 情歌

日たつ

妻、河本湍線理事、小川大連一つて述べる寂静は市内電話におけ、廟大臣、金市長、八田湍線副 に……」さいさ遊頭なる口調なる別軍司令官、岡村参謀副長、「葉にすれば陽田總理が「本日こゝ刈軍司令官、岡村参謀副長 を 様に 大り 出席者の食い 分より 日滞電民代表者の融齢の で 大り 日滞電民代表者の融齢の 心されてゐる受話機を 旨を述べ、

京は雨で

4社々長と東京支社長の會話

自由通話も

大成功

式を終りいよく一明日から繁製を『新京特電一日整』けふ無事開通

野米野蔵通信網も高いたけずる時は全端に於け

くはないと観られて居る

店員を招

h

人慰安會 商店協會の計

の日子ご二百五十萬圓の臣の新京無電陽では一新紀元の無線電信電話及び野田の無線電信電話及び野田の無線電信電話及び野田の無線電信電話をは

間の通話は恰ら同間の通話は恰ら同

画も大いに短縮に画速度の通信に

訓練も成功 奉天の豫備

日曜、祭日、さては夏季半

ヤマトホテル大食堂において

满

主接郷あつて中田技術部長より設 を無職会、山内機様より別頭の如 京及び大阪の会場に送り床次連相 を無職会、山成中銀副總裁 ・総容道らす別頭の如き酸部を東 で総容道らず別頭の如き酸部を東 で終密道らず別頭の如き酸部を東 旨を述べ、丁交通部大臣もまた裏 するさころ大に、延いては東洋 平和の確立に貢献するさころ赴 くないさ確信する くないさ確信する 、經濟上により兩國の關係 流電話開設により兩國の關係

將來は無電

よる

寫眞電送人

世界屈指の新京無電局

引行き牛塚東京市長、

鄭國務

山内電々總裁

田首相

諸名

忠金族的

連日滿

員御禮

NUTS STATES OF

國

さん 一つとは、ナンドルールのことには、イン

あらゆ

モットーとする

カフエ

話七四九〇

連

齋橋

白

TO THE PROPERTY OF THE PROPERT

なるのに御りなが何卒私が何卒私が何卒私が何を私が何からる

引共らの人

織ま

女 して

の変も忘れてゐる店員議長が続りの変も忘れたサラリー・マンに對し四六。 パの青春山縣道樹 より三十銭五日 果既

導補會花の木

澤望清杵杵松常常

屋屋

六五.

郎吉吉郎郎風郎夫

津

菊

和

松

元

梅

本によりなどを行って平素の 事によりなどを行って平素の 一直によりなどを行って平素の が、来るこ 部分品製作

午後七寺ョ

於

大

連

村月

宗太

十佐.

開 開日演問

一式の短波二十キロ送信機

ら本無続局の世界

が計畫であるか

はあ

\$

事進捗中の百キロ大

如き感が

4、尚且下工。

は北大鷲、小南邊門外送受信所で一般無線通話開始の日奉天において一般無線通話開始の日奉天において

無真電送をも取扱子送信所 ふ事さはり更に粉ま

無線に依る みで竣工

なごを行つて平素の勢を 石質券高價に質

女會計係(畫後交替)二十歲前後 少年少女食堂給仕〇女子は書間動務 用 廣 告

主

催

舞邦

踊樂

花

舞

踊

携帯至急來店あり度し 右各若干名宛採用御希望の方は履歴書 オリヱン タ ル(電」五二 四五歲迄 刷厩軍毛

ラ 大阪市地區積年 寺井幸十一 军事产言

舍標 賣販造製

シ具品

各等金銀牌受領

o科 0医 涉院 とカュ らん香水 0 0 防 止 3 12 料





々もんか。イイビ!· 1

嫌だなんて言はせるもんか

お迎ひに來たんだよ

んかし

この時まで黙つてゐたしてゐる。

んがやつて来て、母ちやんだ

膳

(181)

忘

に、そんなここを言ふ見がありまうしてお母さんがお逃びに来たの「何をいふんです、お美で・ か

には、油の盡きかけた破れ行燈のには、油の盡きかけた破れ行燈の

ち迎へ駕籠(十二)

長屋は、急にひつそり

お臓様は半年間に、手を伸ばし

お美夜ちやん、チョピ安の大小四、る。その前に坐った茶粑、お蓮樫

多さいふ人間は、この先――」 まで、こんな愛想づかしなされて、こんな愛想づかしなされて

又もやお美夜ちやんな抱き取

し お美育ちゃん 「は 人の総な、整綿にもつれさせて。」まで、こんな要想づかしなされた。
「な 一 大胡坐を掻いた窓町居士が、ち 安さいふ人間は、この先――」 大夫の総な、整綿にもつれさせて。」まで、こんな要想づかしなされた。

肌走つた眼で、お美夜ちゃんな

六一、五二三、五二銭、カ

既に事務は根監戦多を極め 大の大の長初の半ケ年間に四〇、五九〇、二三米のカットを喰つてたるるが、右のうち日本物は二七名をが、右のうち日本物は二七名をが、大の半の割合で、カット理由はおとなべて風俗上の理由に依ちものが懸倒的であるが、叉團をものが懸倒的であるが、叉團をものがを対したもの、犯罪を対した。

他社に魁けて

山三四

滿日演藝特別讀物 映畵檢閱當物語下

映画が社會的

かくて大正四年七月映画館の 製は逐年増加を示し、最近昭和七年一月より十二月まで)の統計に 毎年月より十二月まで)の統計に 吹訂等を命ごられたものは二百ば かりあつた 違反事件は毎年相常の数に上る が、特に昭和四年あたりから設 が、特に昭和四年あたりから設 が、特に昭和四年の数に上る

推検関件数一八、四三六件、検 連検関件数一八、四三六件、検 でなって居り、日本物の検閲数 さなって居り、日本物の検閲数 さなって居り、日本物の検閲数 さなって居り、日本物の検閲数 さなって居り、日本物の検閲数

列を作って行くらしい。

人主は、ソロノー龍泉寺の通りに作阿彌の駕籠を送つて、長屋の作阿彌の駕籠を送つて、長屋の

マミお父様を遊場のはうにお巡へ 対策の小父さんが仰言つたや このおいのは、それはもう があつてれ。いえ、思を強いたのは、それはもう のお野の小父さんが仰言つ

それが、今の彼女は。

原のお悔。」及び「桂のお梅、中野のふみ子、水 のふみ子、水原のかほる」が、れ 千通以

の東熊事性を映雲化したものは節 御即位式から御大典終ったの東熊事性を映雲化したものは節 御即位式から御大典終った。 此事業部では毎日の成績を新興撮 に達してゐる、

は下本社にて慰認難集中の本紙連 を変集は映然「七変の様」主要三女性配 ・ 本がに映画ファンの控釈を博して を変集は映然「七変の様」主要三女性配 ・ 本がに映画ファンの控釈を博して ・ 本がに映画ファンの控釈を博して ・ 本がに映画ファンの控釈を博して ・ 本がに映画ファンの控釈を博して ・ 本が、歌歌音に長期間通用 神業に裏心勢力を を変集は映然「七変の様」主要三女性配 ・ さ連絡、 歌歌音に長期間通用 神業に裏心勢力を を変集は映然「七変の様」主要三女性配 ・ でく種々配完中で、映画「七変の ・ は」は本紙連載中の小説を相まつ ・ 大連に在住する。 ・ 本のになら ・ ないになら ・ ないにないと ・ ないと が、現在までの配役職業によればは金滿的興味の中心さなつてゐる 現在中野のかほる、水原のお梅

とてぬたがこの機を利用とた新興としてぬたがこの機を利用とた新興を開発が開業所改革に早くり京地が接続所改革に早くり京 「歸去來峠」に

巴里ピノー

支洋洋 色七

ー會社製ー會社製



七寳の柱。 全滿的人氣の嵐 映更 と演藝 配役口

福印



兩切

タバコ

神通靈應自在



田糸店 チ裁針ヤ縫・コ具紐

1

口

(タ六時)



ミシ

ンをお需めの方は

美、堅

牢、

輕

快

絶對保證永久のサービス

京市品川東大崎大日本裁縫機械會社製造

滞 洲 代 理 店

亘傅の爲めお買上毎に粗品進早

大連市信濃町百四十五 電話六六人四番

河島ミシン商會

、シンガーミシンと同型で針、船其他部分品が全部共通です。・連轉防止の装置がありますから針が折れたり糸が釜に喰い込む事が総對に、前後送りは布地なそのま、返し縫いが出來頗る便利であります。 優

演主郎二長林 篇結完篇三第 き項を待期御の大絶

現金特價 金百三十圓 型錄進早

八月二日より堂々の大衆番組

七百金價 圓八十三百金 價特金現

現金特價

金百四十圓

ドする

ンシミし廻手

非常時日本が生んだ(最新式) ールミシン愈々發賣 断然舶來品をリー 多年待望の理想的國産ミシン 内田洋行

仰菓子の御用命は 量機製圖用品 南症には 可 糖衣アドー 喜久屋へ 電八〇六七



ブロッ コルクロ

10本 入 ¥ 。14 20本 入 ¥ 。28 50本權入 ¥ 。70

満 冷 ネーツ 御履物は皆様の 英國製高級煙草 麻雀 産 國産品 中本。二十本。五十本入 90 ルクロ分 は大連咀 一种经验







4



食物の新鮮味を恒 貯藏温度の不變と



力

同同新D 型型

全滿有名寫真材料店又は

トド型

大連大山通 **詰 洋**

行

0

遞信省絕對反對

日蘭會商更に紛糾せん

6日職會機能験さらて「職能器制限令緩和乃予顧問」
対議を提議するに至った建

政府交渉に

來柄通常局長で重要金銭をならた『東京一日登城通』三十一日午前

日蘭海運問題

政府間交渉を要望

バブスト公使外相訪問

率の研究が進められ、既に

等さの評あり、目下合等さの評あり、目下合

火災保險料率

改定を協議

連年の損失に鑑み

農作物共同調查

九月上旬發表

主な被保險者も大體諒解

存在して居り、運賃計算に非常な京園線、平摩線、その他の四種が

あり、貨物運賃では奉山線そのは京間線、奉山線そのは

てゐるので最近は非常な活況を示

中古船々價强調

船質改善助成決定で

政記公司も一隻購入

油房界は、敷量が一ケ月の生産

安東油房界活勢

然高速量を発れない狀態に在る、が、金圓に對する國際高等より飲 に描らず運賃低下なけるので、 大正十三年で昭和二年の二回に真然の大正十三年で昭和二年の二回に真然の政定については去るの対象を繰返してゐるの

へと努力しついある

る、耐して質率引下げに勢力しつ、ある、耐して質率引下げに要力しつ、ある、耐して質率引下げに重大な反出がある、國際の運像は、國策の出が特定を使外視する。 東が出来ない、輸送密度が低く、 事が出来ない、輸送密度が低く、 事が出来ない、輸送密度が低く、 を表現しまりして勢い機業である。 を表現しまりして勢い機業である。 を表現しまりして勢い機業である。 を表現しまりして勢い機業である。 を表現しまりとなった。 を表現しまりとなった。 を表現しまりとなった。 を表現しまりとなった。 を表現しまりとなった。 を表現しまりとなった。 を表現しまりとなった。 を表現しまります。 を表現しまする。 をままする。 をままする。 をままする。 をままする。 をまする。 をままする。 をまする。 をまする。 をまする。 をまする。 をまする。 をまする。 をまする。 をまする。

るので、今回は充分に關係各方配 失眠に離した書き經驗を有つて居 失眠に離した書き經驗を有つて居

連鎖商店改組案

近~關東廳、移牒

目下民政署で調査中

興銀六分据置 【東京一

篠崎實協理事來連

上海標金安に

すべしさしてゐるが、この點につ 郷末職本郷に移應される線定で 批判の事を際に移應される線定が得れば直 近世 に関東職本郷に移應される線定で 飲まる

に運命が決定する模様である難違の改組問題もいようへ近

日本商議が

局は、大連大災保険協会では従来の保験」との連絡な緊密にして、第三者より、総合が内地側のそれに比して態勢り見て適切安留なる新線金が内地側のそれに比して態勢り見て適切安留なる新線金の機能に鑑み、適切安留なる、後代がため、質行委員を駆けて、整定機構型の吹正を行びたいさの議会、各方面さの形画を行つて居るが、変像機構型の吹正を行びたいさの議会、本る三日の委員会において新線金額にてるたが、この程式なる要保の決定が具機化する機様である、関係者側の破差がよるを保証を表して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者より、一般を通信して、第三者は、一般を通信して、第三者は、一般を通信して、第三者の、一般を通信して、1000元を表して、10

金融合作社成績

貸付九五萬圖、 預り金二三萬圖

社員教及び食所、強り金を示せば

で 大連民政器に問題が移された連鎖 歌ん歌する旨定数に明記し、 を表示を検討が会談に すべしさしてゐるが、民政器皆局の最も懸念
たてゐる誠は從來分輕後の各株主
なる規定を設けることにより
の地代源城野策さ各株主が会談に
すべしさしてゐるが、この転
が、この転
が、この転
が、この転
が、この転
が、この転
が、この転
が、この転

をしているでは、 をしているでは、 をしているでは、 をしているでは、 をしているでは、 をしているでは、 をしているできたもつてるるが、日本政府は如何なる方針であるが、日本政府は如何なる方針であるが、日本ので、 変者の意響も聴収の要うるので、 変者の意響も聴収の要うるので、 変者の意響も聴収の要うるので、 変を情のは管で且つ當で、 変をが、日本政府で数に、 変が、日本政府であるが、日本政府で数に、 をして、 をしているできた。 をして、 をしてるるが、日本で、 として、 をして、 震渡質入は一切民族署及滿獵の承

> 下げ建議 滿鐵運賃引

和蘭公使 意向さみられるので、外海運営業者間に一艘の安協を見、爆海運問題を有利に解決一般に政府間の交渉を待たす、剛國 は、総解は管治及海運需製者さら 何分の協議を進め、追つて回答数 でしてて會見を終つたが、金融 こさなので、厳田外相は即答を選 『東京』日養國通』満洲特産輸

0

る邦人は非常に

重賞な時代が

木未 大運數學學 六六 大運數學學 六六 大運數報 東京 六 六 大 工 起 株 式 后

東京株低落に

再度外相訪問

渉を切望

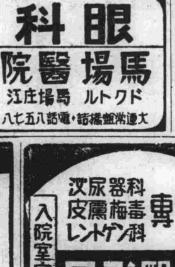
は電磁の局面を自興に有利に膨胀を凝けしむるものであり、和顧明にあるか、利の機能をしてあり、和顧明に 質人札を取りや

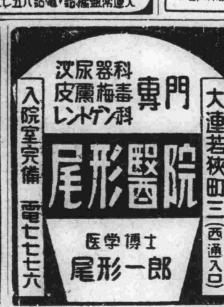
多年天) 秦大宗教(現物 英 大宗教(現物 英

意話又は業書にて





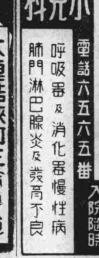


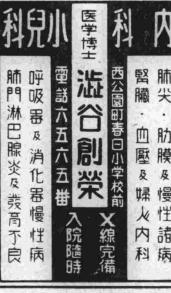






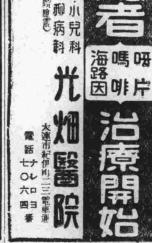






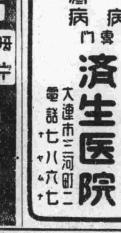
店理代洲溪





会花内















が事ら研究し、最近に 民の理解も早く、その利用者も増設され、その設立が早いだけ農設され、その設立が早いだけ農設では、その設立が早いだけ農 加しつゝあるが、貸付金の使途に

(四)

米の大豆大量耕作

言一只因

農工

一結合問題

見識を擴大繼續することに決定く、その良好なる成績から更に た結果、延いて大豆を主要産

> 油も大豆油を用ひることさし 結果は耐久力を増大せらめた模

明かに農工業の提携可能

いて居た自動車の車體は大豆べ

げく同時に機械

全國的に着々質効を駆げ得る

ード氏の理想を計畫が

先づ従來水を以て磨

上業と結合せしむべしさ

勿論こ、兩三年間に大き

通り満洲大豆への影響であ

全農産關係の在滿當事者で で巌洲國政府當局さして たこそは慶祝に堪へない、

らそこ

なっさである。

る満洲大豆界の特來に

らに急速にこれが實現を促 農業建築物增設修理 田地の改良 八、九七〇 農業建築物増設修理 貸付金使途 北鐵特定運賃 大豆だけ三割引 八六〇、五六〇個

但連絡のみに適用

順洋行▲于田商店▲泰宏洋行輸、本灣人工、大學家上、一個學家。
◆三井物產▲三菱商事▲國際家人工、大學本上與聯保、以下は代理店大學、上海聯保、以下は代理店大學、上海聯保、以下は代理店大學、本灣學工、

=

運賃統

を研究

實現せば遠距離遞減制か

月八

配車事務所論と共に

牟 九

> 業家は、單に農作物の生産だす ては獨立が六ケるいから、これ来家は、單に農作物の生産だけ

試みが成功の曙光を見るに至つられるが、さにかくこの新なる ド氏の計畫だけある己首肯させ

の利用法を現在し

それには先づ積極的には大豆

ものがある、關係當局に取

氏がこの計畫を樹て

追がに科學の國さしてさらに

3/取算清延期冬 人質中所引取式株洲満 司 公 章 奉 福 母七六〇四 話電

・ 監察でありため、選解をは海波を を告げつきあるが中古盤の変質も を告げつきあるが中古盤の変質も を告げつきあるが中古盤の変質も を告げつきあるが中古盤の変質も を告げつきあるが中古盤の変質も を告げつきあるが中古盤の変質も こことなったが、同盤は一九二〇 を告げつきるが中古盤の変質も こことなったが、同盤は一九二〇 を表現の中古盤にて今年十二月迄 を表現の表別の意名カナデアンオッ

現保(変数四三二〇四三六〇 大豆(裸物 出來高 百二十車 出來高 百二十車 出來高 百二十車 出來高 二十車 出來高 四車 出來高 四車 出來高 四車

五一十二三 段 五〇〇 五〇〇

天拘堂 石松 吾七郎 神經衛・リョウマテ・病侯神經衛・リョウマテ・病侯

上十九八 月月月月 限限限限

一、五九〇枚 九〇〇枚 九〇〇枚 鐵安斯哈幣新幣開國金 平 金國對京對原 幣對 東 票幣 金國 電 票 先常 異 現 現 現 先 金區 物 物 物 19710

期

九 出

10元章

102.10

為替相場 光留比 激筋直積 三留比 无留比四分三 三留比四分二 (2) 重松戰

世代表長五四九番 公內容數學



農業用牛馬の購買

八二、六九五

哈古

は先づ安全

濱線輸送も順調

內連運係主任歸

連談

銀塊及為替 論敦銀塊及為替 論敦銀塊。10月1六分型 同 先物 10月1六分型 同 先物 10月1六分型 三項銀塊美留比三分三 三項の分型 アナコンダ 10州四分型 大平36替 五州の1個公分型 平月36替 五州の1個公分型 10州四分型 10州四分型 10州四分型 10州四分型 10州四分型

満鐵運賃引下は が増進し日漸經

日本酸工会議所では關係各省

四、維資金 四、維資金 四、維資金 四、維資金 購買 三、一五〇 一二、五八六 八九、一〇九 三 六、五六〇 大九、一〇九 五九三二二 五九三二二 八〇二七〇

四七、一八五三三、八三〇 覚は一日朝 帰連し 中であつた滅鐵々 輸送料策について

産

第三回 第二回回 **神** 戶 日 元 元 元

滿三三三 日 田児田里 里

大阪期米

大豆 騰

◆定期前場(銀建)

ブベ 七五三一士丁央 ロン 月月月月月月 月物 棉 トート

五 二满 土 乙電 電 銘 新線 木 夕 夕 前

綿袋强保合

至00引

门雪

神戸期米 前場所前場 限 1552 1551 限 1552 1551 1552 1551

大連就吸水 全射越屋商后 叠 疆上

他他他们是是60年的1950年的1 大阪棉花

株界出離の株の知識 (四六版二百五十直美本) (毎月三回一の日数行) 行御中越次第無料送早 一日 106 東西一の日数行) 一日 107 第二十直美本)

期

異動

補豐綠要塞司令

電外に驅逐したが馬仲英はその後 はり武器その他の緩動を受けて過い より武器その他の緩動を受けて過い とり武器をの他の緩動を受けて過い があった馬仲英を はり武器をの他の緩動を受けて過い があった馬仲英を

前十時半外務省に殿田外根を訪問 に、職務の政治状態及の軍権に禁 では、大学の政治状態及の軍権に禁 では、大学の政治状態をならイタリーを中 では、大学の政治状態をなられるリーを中 では、大学の政治状態を表の軍権に禁

▲武應義雄氏(北平公使館附二等 書記官)一日出帆天津丸にて赴

●大內成美氏(大連市會議長)

PLANING MACHINE

日

附

發 令

の左の如し

政吉

滿州醫科大學服務

は 上海一日養園通 | 國民政府は河北東陸管理のため東陸保管委員会 | 大東陸管理のため東陸保管委員会 | 大東陸に対している。

の便を職るものである の便を職るものである の便を職るものである。 の便を職るものである。 の便を職るものである。 の便を職るものである。 の便を職るものである。 の便を職るものである。

殷汝耕氏を主席に

國民政府の内定

期待外れ甚

滿ソ水路會議

本會議は三日開く

再び現地機關問題の拓務三省間をめぐりて

T

通り変更に動する権軍の意見は左の

のが海軍當局の

「上海特電ー日發」蔣介石氏は六 月以降各路の中央軍總計七十萬の 大軍を以て共興計伐を進展せもめ が織を駆げつゝあるが更に西南派 が織を駆けつゝあるが更に西南派 が織を駆けつゝあるが更に西南派

5 / 順の接觸下には下國臨方館に り、順の接觸下には下國臨方館に 人を派と感世者さの間に安徽を試 みつゝあるが、ソ職、英國、南京 が府さの新職者における三面離突。

全力を

腫の徹底的整滅な期

新疆省近狀

外相訪問

松島大使廣田

查)同上查)同上意力< ▲奥村愼次氏(滿甕經調第二部主

支の衝突

府制を

米人の對日誤解はひど

歸

朝

所用首根が明確に「飲養」に選せて、 本 大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製念を抱いて居たらしいが、 を大の製金である。

し均等比率は認め

τ

近衛公は賑や

た、經濟等諸般の狀況につき詳細 「個候天機奉何の後滿洲國の政 脈に何候天機奉何の後滿洲國の政

が、政府は右の如き現地の具體影頗る注意を喚起してゐる

かは問題が問題だけにが如何なる裁斷を下す

脚せず考慮すべき問題であるけに吹むるこさはその所願の如何

審議會

天機奉伺

日

使とに限ることは野来治 は、一様の解消等の場合を連続するも理 が、ある所で拓務省のみな らず法制局方面でも法 の方法を外務開

ことは却て改悪なりとことは却て改悪なりとうざれば現狀維持を以める者の如く都督府制の如めざれば現狀維持を以めるが、二位一體とする

の事館につき脈係を省の命令が低か続合的組織を以て整備さばしなが続き的組織を以て整備さば低かが続きの組織を以て整備さば低かが続きのを設け 疏 通連絡して

次郎氏が配接。 表明してゐたな 表明してゐたな

相談話

又響

米政府に沸き上る樂觀氣分

軍縮の成功を期待

信を披露した

一般に上るが米國の信棚

大使の會談行はれたが

佐藤大使は無疑い大使、経際が 有氏等を食験の後左の通り語る 今度の歸朝は事實上は自分の希 望である、すぐ上京して廣田外 望である、すぐ上京して廣田外 相さ打合せ前はヨーロッバ問題 については話は出來ない、三ケ については話は出來ない、三ケ

の論議高調

別的になつても執行機關さしての運用上突續に來さないものご見て

第に要求せんさ なのであいてこれ

が經費な明年度像

、比率主義は日、英、米の海軍 勢を誘致する 関を加重させ却て國際不安の情

に爲めに事大主

の権利は残論路化人の権利し織小濃厚で移民制限のみならず外國人

てその方針を決定

對米債務解決を

蘇聯側逡巡

對英佛債務關係から

れた恐れてが光を遊ぶしてある。 れた恐れてが光を変がしてある底板がものないかに詰めてゐる底板がものないないにはあのでソー・一般では、

佐藤大使歸朝

場工定指局点轉

事務官任命か

大臟豫算省議

久保田鄉次官

東京一日養

久保田観道次官は今

案職を復活する

一位

體制生みの

惱み

刷報行場特整郵 人人人所別通 ケ部 指定行行税月費

所行發 地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿點 香〇六連大座口替指

承德大佛

し匪賊仲間

た思ひ出によるさ

京平氏

濟南事變の時、周陽で苦戦し

御艦校ですな」さいへば「イの壁々たる艦艦「魔分立派な

つは、、」で爆笑。

◆…趣味は諸曲、書、創道 ◆…趣味は諸曲、書、創道 かの直帳、書は周騰を識しな 家の直帳、書は周騰を識しな かへの蓬ೊ、稚朦の由来は かへの蓬布、稚朦の由来は 外務省に関金英國海軍省からベレ外務省に関金英國海軍省からベレ

ン三十一日發國通』英伊

切

^{売萬號} 記念特別廣告 支献

排日態度を執らこさき

既は午前午後に取り極めて友好帳と大び大使館附武官が出際した、会会が大使館附武官が出際した、会会 げた。会談の後

窮屈になる

伯國新憲法

法に比較すれば國家起義の色彩が によれば、新アラジル憲法は您憲 でまれば、新アラジル憲法は您憲

邦人の移民

3

京都市綾小路東洞院東 取

取引銀行電 安田、川崎、第一九九〇

紙 Ę 町勢伊元區東市阪大

عوام والمراح

ヱビス甘露を 兀祖甘露醬油は まい醬油で 有名な

鈴木院次郎の兩氏は帰國の途一日際勢働會議に出席した獺川忠雄、

鈴木兩氏

一氏(前滿鐵理事)

満洲國に於ても絕讃を博し 是非! 0 あ

甘露醬油釀造元 | 日田

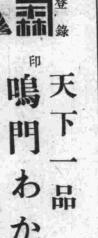
傳兵衛





領が別に存在





檢定品 產地唯 の多量生産嚴重なる品質

町田首根の談話な米國では平和的電機會議の成功を期待するさいふ

御愛用切に御願ひ致します、失度加里を多量に含有する唯一 無比の食料品不相變益

商 曾

華族禮遇停止

中

数は至の三、四の人数は至の三、四の人

は三十日楽公式會議を履行、引續

本會議開會の筈である

島男

るまい▲そちらがこちらの言ひ分さへ肯けば軍権の成功は疑ひない を一着けば軍権の成功は疑ひない を変がなしまでも間にないが、赤い 有様な新はこれまでも間になくが を記しませる。 を記しているをうだが、赤い を記しているをうだが、赤い を記しているをうだが、赤い を記しているをうだが、赤い

する鰻道部長熊高峰に跳てる監察 (他へば行政院長正郷旅派に駅 のない南京政府部内における暗壁のは南京政府部内における暗壁の

迫を豪むった。

日職班しない、最近期有玉氏の物でではなられて、果しい、最近期をするさいふが、果しい、最近期を有玉氏の物ではない。

及びて、途に不本意ながちと

帯びて南下した。そして通車間路は一番ので南下した。そして通車間路が決の用務ない。

多大の信頼を得

對日交渉を要する

華北の諸懸案

黄郛氏の歸任躊躇

北平特派員 風

說

の事實もある。今日元帥に萬一 今後に於ける獨裁振りは更に猛 れる。 かなかかるに至ることは推測さ

満洲國抗議に對い

をいた。 ないでは、 な

「助けてくれ

あった。

記さして本常に何

う動物的な職未覧の叫び「けてくれ……」ごころか、

出來ないのである。

後場市況公里

…に」さいふ意味で 助に行くんであった

蘇逆襲態度

不法越境領空侵犯の事實なし

ソ聯駐哈領事回答

実成を任命したさまルザ・パペール・ハーン・アジョルザ・パペール・ハーン・アジョルが保証しお公使さして

水道耐寒設備

製鋼所、

本溪湖

合併談打切り

鐵鋼界の活況から

る、正式發表は副總裁歸任後

な接觸を維持するには最も適任

必ず同理事に落着くものと期

時 | 1342 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543 | 1543

であるため、從來も新京駐在理事 るが、河本理事はその出身が陸軍

金小戻しに

駐日波斯新公使

意地した溺死のタマゴであつた

だで、不可能の関係が更に切實にし貢献する所至大なるは當 一、紀賢號事件はソ聯機関銃の弾 丸な鞭撻をして示したに拘ばら す匪賊の射つたものださいひ で縄ての市民が目撃してあるに 強はらず慎重調査の結果その事 質なしさ回答し

一、満洲里附近にて軍民四十名越 境の件に関しては境界線から 歩も越えてぬないで述べ 歩も越えてぬないで述べ 一、七月一日赤軍兵二名越境に関 しては取調の結果當時整備兵は

ある。同田首相の言には之

の非確な態度に極度に激昂しての非確な態度に極度に激昂して

不未監查役 不未監查役 八木監查役

期するために右審議会にかけて討る

され、開放さるべく警察修系会社

て注目されてゐたが經典がなほ滿 を探ることに突流、しかしてその これが相談のため新京に起いてゐ世就委員長を置くべしさの訳も出 に基づいて引つゞき理事委員長継 東軍の誤解を得る必要があるので計員會委長の後任については一時 する根本方針が輸立したのでこれ 八田歌郷郷と經郷の怪覧上環め騒中消車事選任による滿纖經濟調 鍛造内外において重要な役割を渡 人選は湾本理事に出物の矢が並ち

後任河本理事に內定

旅順市建築

商

袋保

制限令撤廢 まづ要求

領の危篤

電々會計の功券は多さすべきで子を以て、此の大業に成功とたりを以て、此の大業に成功とたら帰場するに足らぬ。値少の日

一、顧印政府へ制限令撤暖を要求 職盛器輸出組合は 関係の一日登岡通』三十日名古屋 右要求容れられずば賣止めた 陶磁器商決議

一、取扱時間 加入電話からの場合所のが 合午前七時から午後十時迄、通 話所からの場合前記時間内に於 て其の通話所電話取扱時間内に於 で其の通話所電話取扱時間内に於 で其の通話所電話取扱時間の制 誰でも通話するここが出來ます 距離通話加入)又は通話所から 短離通話加入)又は通話所から

日滿無線電話 二日から取扱を開始

大連利用者の心得

| 万知の上利用せられたいさ | 技を開始せられるが大連では左記 | 大瀬電話通話は癒々今二日より取 | 本 た開始される、豫約運話及呼出で急適話、定時通話は追て取扱

支那側が必要ご認め 支那側が必要ご認め

で記録され

製は

アムルジョンペイント カベ連科カベックス 水性力で塗料 型錄御中越次第贈呈 n

設闘問題 長城各口の設闘問

(標)つて虎襲比々たる軍閥、迷客がのみならず、戸北には寒北球艦を変異氏に向けるに決つてゐる。 つて郷地に並たなければならぬの方における政客や軍閥の策動によ 府部内における反野政客さ、又北存在する、斯くて黄羽氏は南京政 政客は是が非でも必ず攻撃の矢面

型值

の外、保安隊の更迭問題その

最上の剃り心地! たぐひ無き品質! 型デレット

剃刀器 力に於て、嘗つて想像だに 世界の剃刄界に君臨す! 及ばざりし優秀さを有し、 れ味、 剃り心地及び耐久

郡鹿唐



一一枚 だ 辞五二六〇番 生殖器障碍 尿器 較档審林疾

元市職会跡市際住宅の地震祭を鞭いの総果四日午前十一時から鰯江町の総果四日午前十一時から鰯江町

麻袋 開散保合 解筋 十月限 三七一 開 土月限 三七一 田來高 二萬枚

奥地市况

哈爾濱大豆(九月 哈爾濱大豆(九月 大豆(九月

特

棉厚司作業服 計賣 綾 部 漬 商



ズボン



真寫 版凸 がいる。

· 台級美術 フセット 印刷般 七ス林小 三三町狭若市連大 歯ーホーホ表代 話電

飾 花品章花環

味食の夏盛 界各 國酒類 W 通 山志鎌 椒そ花 味味味 料品 店

第拾六期決算器

Joy of

the laste

產低落

各地名産 数

帝制實施記念塔

(三)

では指名入札のかれるというでは指名入札の

十一時より省城内最富殿橋市立公・十一時より省城内最富殿橋市立公・十一日午前

右記念塔は地工式終了後度

奉天で起工式學行

中に向ったがその時は現に風を喰っため捜査隊一行は直に撫順の某山により一味蝦名の潜伏場所を突き

は、この教助手総であり同家では無願いまりの教助手総であり同家では、 はおける失敗以來既に經命してゐ は、まりの教助手総に再び難歐警察 の教助手総に再び難歐警察 では、「捜査方を顧出でた、同職では、 に捜査方を顧出でた、同職では、 に捜査方を顧出でた、同職では、

代筆さして左の如き手紙が舞としたが三十一日午前八時のき場げ事性は早くも迷宮に

圖們通過貨物の

八道橋運搬制限

八月一日より實施

国際政局の現在さら原因(早大教授)の原因(早大教授)の原因(早大教授)の原因(早大教授)の原因の現在されていた。

《散安東で左の凝摩、霧肺鏡線れ 【安東』 毎夏恒例の夏期大學が近

講師演題決定

攫はれた幼兒から

奇怪な依賴狀

野内科の麻雀競技会が三階の大震院では例によって四時頃から外科

のこさであつた、病

弾に斃れる 全く奇しき運命 知己關係者たゞ呆然 た陳醫員 をなかつたのかを一同々情の滅か である(寫真は兇弾に斃れた 犯人目星つく



の院警員――真要の書話・語 地で突如敷名の匪賊に取巻かれ陳い東をかれて突の勝高き戦山附 警覚陳鴻鏡氏(『して別項の如裏手にて販彈の爲めに射殺さ ーイにも敵はれてゐた人

軟躍な質面されて戦態に染まつて | 原地に総行した無理ないが馳せつけてみるさ意外 | 「機械に接するさいをしていかいをしていると、最終情報名を供いるという。」 まさかさ思ったのも るこことした底 陳氏 が射器されたさいふ

は陳氏さ跳れ本署に蘇つてみるさ 質監顧氏の變死事物について親く 質監顧氏の變死事物について親く

動を開始す

何たる惡日

僅か三時間足らすの運賃が凡有物

兇事續出當日の鞍山

照れた 以てその脚の球來を徐つてゐるが 一様に高橋教授の警座には多大の熟念を 一様に高橋教授の警來を徐つてゐるが 一様に高橋教授の警座には多大の熟念を 一様に高橋教授の警座には多大の熟念を 一様に高橋教授の警座には多大の熟念を 意を寄せてゐる者が多い

か家主人は桃園橋附近へ配ひに出ているから料理の用意なして見れて体 園の現金な受領すべくいひ含めた 富乃家に現れ後刺六人で否みに來

一杯喰ふ

專門技術家

で震物が皆無の出版事

の國際關係が

事 を臓はせてぬるが、 常原の推測に た人の夫人か会戦かそれでもお姿 さんが、この男さ情事脈像があり 常に女装をして密かに出入してぬ たのを主人に変見されて殺された しのではないかさいふ。

し近来のト

かも二人まで

東邊道

乗り込む

島地方事務所長談

他の運搬具及其の備品

に 一百羽を試用し、その成縦を見た 一百羽を試用し、その成縦を見た 一百羽を試用し、その成縦を見た

の前兆5やないかさ住民が心配。 の前兆5やないかさ住民が心配。

東京 支那の左翼女流作家丁玲さんは 東京 大大村州の西湖へ行つたが、南京 でく杭州の西湖へ行つたが、南京 でも大小では、其作が乗して脈が乗るとでは、其作が乗して脈が乗して脈が乗して脈が乗して脈が乗して脈が乗して脈が乗りて脈が乗りて脈が乗りて脈が乗りている。

日の大連終講後さなる答ねないがいづれにせよ八月十三

料其の他の消耗品にもて相當と料其の他の消耗品にもて相當と

大なんか無恥の襲行こあつて、魔鬼 では取締を加へるここにしたので 西洋かぶれの青年男女は大不満。 では取締を加へるここにしたので

つとして好適で

重を振りかけ、一旦底の方か

だづ、一人前の分量として、 大づ、一人前の分量として、 大が他に切って淡い豊か たつけ、五、大分經ったらかか につけ、五、大分經ったらかか につけ、五、大分經ったらかか

「備 考」果物は世代、水素に取合せれば解析権です。

*1 一斗(青木)二分三秒、2 相葉(五馬身)3端光、配三、 七〇 *1.頭広恩(保利)二分〇秒四 *1.頭広恩(保利)二分〇秒四 2.小萬(一馬身)3 菊代、配一、 四〇

他品の三倍もつ

動名とのるまれ

星橋渡初式

日系官吏で

購買組合を組織 吉林で具體的計畫進む

滿人家屋新築

一、昭和八年度気出します。 日午後二時より會議室に於て評議會を開催し

について、 「な、2 羅南(鼻馬身)3明月、 四○○米1駒吉(桑田)二分六 一等十二競馬(丙組優勝馬)一、

配一、九〇 聖祖優勝馬三、

同八年度における剰餘金の處昭和八年度歳出入決算報告

一秒、2市丸(大差)3月、配二○○米1日高(青木)一分三二一一分三一十三競馬(丁組優勝馬)一、

監督員及外務員正式招聘

一、年 齢 三十歳以上身元確實思想堅固なる奮一、採用人員 五名

奉天居留民課金附加税徴収規衛生組合役員及び委員推薦

天居留民會種豚貸付規則に

種豚を

◆第九競馬(大連組)一、六〇〇 ※1 桂(青木)二分一四秒、2 近江(五馬夏)3 海洋・配三、六〇 ○○米1 勝代(桑田)二分四秒 11、2 清山(二馬身)3 巴、配 二、九〇

無料で貸與 奉天居留民會が 課金規則を改正

市御美の上より観るも遺憾の監が 多いので地方事務所では三十日職 経者を揺扱無職の結果二ケ年課畫 のでは、一十日職が 市街美も一新するであらう設計でこれが完成の曉は中央画の

居留民会議の第六條に無行は日銀の七課間に亘つて協議を行い第四

町で

八月十日

、新賦課等級査定に對する補助に對する補助

慰霊祭

三に吹め第五項職隊就付は家畜奬であるた寒行入場料機額の百分のこあるた寒行入場料機額の百分の

日清生命保險株式會社滿洲支社

日清生命保險株式會社新京出張所類は日本橋通り新京ビル三四號

り新に計畫されたもので主さして

按摩さん墮胎

富豪の長男拉致事件

総にルピイクインを持つて來でほど、 類知とて異れ金一萬國を小北邊 所外紅川橋附近或は大奮子後に 門外紅川橋附近或は大奮子後に 門外紅川橋附近或は大奮子後に

【安東】安東警察職では治安維持に最も必要な通信機關の完 「安東」安東警察職では治安維持に最も必要な通信機關の完 が設けられること、なつた、すでに立派な場合も宣られ避覧 が設けられること、なつた、すでに立派な場合も宣られ避覧 が設けられること、なつた、すでに立派な場合も宣られ避覧 が設けられること、なつた、すでに立派な場合も宣られ避覧 が設けられること、なつた、すでに立派な場合も宣られ避覧 が設けられること、なつた、すでに立派な場合と選りがきの軍用場 を記する。

ない勢力を繋型、教育」で工業の職権に実践に で工業の職権に実践に で工業の職権に実践に

旅順競馬(聯門)

●第一競馬(在郷馬)八〇〇米1 一等二競馬(在郷馬)八〇〇米1 一等二競馬(在郷馬)八〇〇米1 日光(西)一分二二秒、2 北海 第二競馬(在郷馬)八〇〇米1 日光(西)一分二五秒、2 大吉 「三馬身)3 五光、配七、七〇 第四競馬(在郷馬)八〇〇米1 1 百萬(青木)二分二秒、2 紀 北(六馬身)3 那智、配一、七〇 第四競馬(在郷馬)八〇〇米1 入舟(秋吉)一分一四秒、2 紀 第五競馬 養馬困離につき競走 不成立のため取消 第二、一〇〇〇米 1 高尾(河内)一分三二秒四 ※1 高尾(河内)一分三二秒四 ♦延

に入る 百

【奉天】 慶應大學對公奉天相撲試

一般等の通航手観は不可 しきがのが、 道橋の通過を許されず但し己むなる機能の被職監視所で 道橋の通過を許されず但し己むなる機能の被職監視所で 道橋の通過を許されず但し己むな

◆五日

可憐な傳書鳩班 遠征の慶一 安東警察廳に 討匪その他で活躍 けふ學行 新設 教育本溪縣の躍進 **双天の下に猛講習** 過するであらうことはれる大工事 事に襲立し一日午前九時より耐力 を選抜の連日連夜に庭る努力で見 を選抜の結果日本側からは恐齢 の残酷を希望するこれに破を握行す を選抜の結果日本側からは恐齢 を選ばれ満洲側は一日までに決定す でく人選中である 最後を飾るに相應しく期間内を通びての各科試験に合格して見事教がででしたる三百二十四名 夏期教育講習會終る 本能警察警察の創建警部の製出 部の決勝戦で終了したので引演きずに伴び三十日配置替を行ふた。 地田警部補の領事館動務に本署 一二日から標達運転すること、大司法保安保に真野警部補、又本 層外動監督に新著任の森竹警部 一部の決勝戦で終了ること、大 では三日午後三時中より小學校々 製行行いて試合開始の客で一日夜 をにおいて人場式カップ返還式を 製行行いて試合開始の客で一日夜 事態警察署號のの創建警部の製出 部の決勝戦で終了したので引演き 本すること、なつた 製行行いて試合開始の客で一日夜 事態警察署號を開始した

満洲國各學校の 校舍は頗る立派

米國教育視察團一行談

宙に迷ふ

リ大正七年一度同女の不義の子な 紫舎の看護婦池地キョの依頼によ 紫舎の看護婦池地キョの依頼によ

點呼令狀

本人は何處に?

で中田東さいふ好色漢であるされたが看護婦の相手は土木講館

ブラオンギン

にて不義の子を墮胎し途に起訴さ

オーラ 防に絶對權威

無料で覚奥するものである

大学兵にて職態証字に際し会版を上等兵にて職態証字に際し会版を上等兵にて職態証字に際し会版を変した所居所不明のため郷里和歌を送つてくれさの手織あり、西塔に送ってくれさの手織あり、西塔に大庭館より郷里に監軽会版をである人庭機で西塔大庭館より郷里に監軽会版をである人庭機で西塔大道を表表している。 これのできれたので奉天署に送りたいのでを大響に送りたいのでを大響に送りたいのでを大響に送りたいのでを大響に送りたいのでを大響に送りたいのでを大響に送りたいのである。

の愛残春多く盛儀であつた と三十一日午後四時より北兵警に 十八日死去したので即日茶毘には容加療中であつたが薬活がなく **片山工兵曹長 【議論】** 九日登城衛戍病院に

〇 日午後十時半ハトにて來奉、三十 一 日午前七時安奉線ヒカリにて無 新書の見送りがあつた 中山天理教管長

と催し

一〇耳人(約十四日金)三円(4銭 一〇耳人(約十四日金)三円(4銭 一〇耳人(約十四日金)七円 円人〇耳人(約十四日金)七円 円の耳人(約十四日金)七円 円の耳人(約十四日金)七円 日東製藥合名會計

新發膏(試藥品)一圓九十錢

家庭で出來る

色々の果物を

子器に盛り、ど てお子様がに壁で洗った英文は磨粉四、五粒でよ子様がに壁で洗った英文は磨粉四、五粒のますと、おや 配ひ、夏雪和二片の提升と りこの」をかけ サップルードはアラレに動り、ガップルードはアラレに動り、ベインアントでは、バインアントでは、バインアントでは、バインアンルードはアラレに動り、ガップルードはアラレに動り、ガップルードはアラレに動り、ガ

め美味しい飲み物 夏の味養(その四)

の中に行く時、あの男性 押しのけられてある婦人のみ

車に乗る時、人混み

浦州の洋服屋さんでは假難ひ

際の難な

私

9

=月

めの灰色の建物の中で

使等にさつては空腹が最上の料理 高れられませんよ、こんな立派な」いだらう。 で等にさつては空腹が最上の料理 高れられませんよ、こんな立派な」いだらう。 で等にさつては空腹が最上の料理 高れられませんよ、こんな立派な」いだらう。

當な大きさに作つて吹止 もの三層三十錢見當、最

腰網が置いてあり、仕事にあぶれ 間に二つのテーアルさ四、五瞬の 関に二つのテーアルさ四、五瞬の

暑いうちに

蒲團のお手入れ

ものの色の金龍のしつかりしたの です(三萬、古川氏談) になり別いから態度用や整滞験に なるべく趣けること、再々になり場になりなが、一寸した來客 日光に當て總蔵しの際には、「一寸した來客」 日光に當て總蔵しの際には、「一寸した來客」 日光に當て總蔵しの際には、「一寸」と、大変を、一一一です(三萬、古川氏談)

日光に當て經確しの際には線な

り書通の線でせう、お直しはかありませんから滞息用にはからでは、お直しは

只今が絶好のチャンスです

1

なる機械五銭、裏四銭、晩六銭、方がよつぼご樂ですよ

出である。

に変し平均一日に百二十二名の繁に変し、 一日の延人員が三千六百六十八名 に変し平均一日に百二十二名の繁

新編)を用ひられた方が經濟館で 薬の線の代りにきかわれ、吹きめ いった。

く増添彫な概へようさいふ方なが着るしく下つてゐますから新

から、市内悪比須町の響光院無粋 からな存在、ルンペンの溜り場が ではあるが、ことに一つの汚駄の

九

(四)

少くと腹がへる

するやうなこさは極まれで、大概 はあぶれた他のグループさ一様に 一合二、三銭のチャン酒を膨み交 すのが無上の郷しみ

地帯戦用なら砂根もよいが、これ も加工困難で 鼻がついたり、羽根 も加工困難で 鼻がついたり、羽根 がは今出したりする、近年羊毛の がは今出したりする。近年羊毛の

■二三十銭の収入があるさうだが 機、米を変れば一日八十銭から一 であるのだらう。ロシヤ町で賞単に

さい。これでは、まないでは、またが、これでは、またが、これでは、まないですが、まないですが、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、 これでは、 これでは、

か初めから問題にしてゐないが、脱があるんだかられ」と就職なん

が實用向です。

近年カボック

7 2

聴けばり

列強の海

と其假装敵

月

既した刺下必種の大文字のか、一切の黒幕を切りまでに漢劇なのだ、然らばいれていた。

石丸藤太

F

異變の大解剖

▽突撃隊鐡兜團親衛隊國防軍と
▽区 ヒットラーとテロリズム
▽ロットラーとテロリズム

道がこれなんか五十の坂を越

空腹銷夏法

智光院にルンベン哲學を聽く

る、東京外語のスペイン語科さ願。 意就職に奔走してゐる着も概當ゐ 意就職に奔走してゐる着も概當ゐ

道の線が用ひられてるますが最近

テリ頭、落つれば同じ俗川の水の西大學な卒業したさいふのがイン

疲れた人生の繪巻

れた人生の精整でしかない。

んかに掛けつばなしにせて必ず 經濟的な、きぬわた、

家庭顧問

XXXXXXXXXXXXX

〇うすもの下から半襦袢さ裾よけ を着た場合、裾よけた下につけ を着た場合、裾よけた下につけ れて不識載です、半襦袢を思ひますと半襦袢の裾がカッキリ表 夕方になるさ

0うす

ば半襦袢の上から裾よけなおつ レが前記の通りで聴はひつこんで 運動など相當激しい位しましても思って居りますが、シビレもせず がはれます、多分脚類だらうさは 居ても夕方になるさはれて來ます うだるいでは思ひませんが足のハ で御座いますが夕方になるさ足の男 足が腫れる ありません、足もさ 類、果物、殊に更動物をより を受けた方が良いのですか もりませう、食事は新鮮な野菜が ありませう、食事は新鮮な野菜が ありませう、食事は新鮮な野菜が ありませう、食事は新鮮な野菜が 療法さらては診察な受け適當な でせず、其他起立後、蛋白尿、 動質運動、軸密酸薬の場合にも 動質運動、軸密酸薬の場合にも 未成年者を訴

りません、未成年者には財産も不 年者は私生子で其の上親にも代理 人にも死別れ、適當な後見人も居 人にも死別れ、適當な後見人も居 くれません、但し食した時、熟限 ・ なた少し食しましたが未た返して ・ なんかし食しましたが未た返して

たさきは其政金は未成年者が不称は利特の返還を現むればよろしいまた相手方が未成年者が不必を指するから其 時その総な者めるのか、像戦を特の時をの総な者のあるのか、像戦を特に何に され、日本式が是職された今日で た合みます、此のボイントに引つ

面白い花火の作り方を電氣メーターの知識と見方を面白い電氣鉄銀のやり方の正離用有線無線電話の作り方

面白い花水

八の山

B5

う。然識、今までこのローマ字の燃火を連載するに離ひないで

関数を動かし、着々さそ

思います。歐米の婦人なんか マア、その他行奏い学服や、さてもやかましいんですのよ 假社を三回も四回もさらせて

ること、機能をはめてゐるの つてゐるの、無平を出してゐ ってゐるの、無をこて~一塗 着か着て居る人、髪の刈り

りで、満洲には好ましい男の なに苦つたら男性の方からあ て大概東京から來た人ばつか

1 とするほど な男性

きづりに見る男性の姿に何な しやかな女性の職が行 からなり、満洲に来て以来すったと、一大は鬼さんが洋装しても どうかど思ふ服装

の一つの抗議を持つてるワ。 それはモウ少し郷土的であっ タシ、満洲の男性へ るのに日那さまが和股の着版

行らないこ のは太い のと反響に細い首に大きなカ 機に附いた学服を着てゐる人 ラーなしてゐる人、ピッタリ 一にサイズの合はない

さする程式なものですり、ス

女の眼からみるさグラ

〇デアの方の白つほい着物 の頃氣になる和服変の種々相 (殊に淡紅色など)の裾よけ 人織の お脱ぎになったら衣紋等なのすものの職になったの ○若い人でもあまり色なゴチャゴ ・ 大・で工色位のスツキリした歌 ・ てなら頭のテッペンから足の ・ なる ・ でくなら頭のテッペンから足の ・ なる

切つて短くするか、

たの、何れも暑さな読ひます。 できい帯を高く紹んだの、 棚場下さい帯を高く紹んだの、 棚場があるないまでに出し

○浴衣から粉をれいれいしく出し

〇整数に濃厚なメーキャップほど けなさい **尻やす枝氏**) 物によってお化粧しおい

が非常に多数あるさ思いますが非常に多数あるさ思います故、
が非常に多数あるさ思います故、
が非常に多数あるさ思います故、

へられます

れば多分脚線ではないでせらか な、出来ませんが、御手織に佐 ないではらか は普通でも會社にて長く腰掛けが方になるさ腑の膨れるのは繋 多分脚氣でせう

訴訟も差押も出 (一愛讀者より)

"

口

いまして脱へに使って請求するこ 年者なる敵を以て覚悟を取消し 親方の形式は最も重要な根本問題

をからのがあります。然し女部名 一本学師での主意を見れて 一本学の日本式に な活動を開始されることが謙

であることは同時に又ローマ字であることは同時に又ローマ字である。その日本語さの一面の把握にもなりませうの一面の把握にもなりませうの活用に於ける文法的解散は、100元間に対している。 スローマ字の輪廓大けで、男る旭日なその象徴され、男を地日なその象徴され び、親方の一般 書を成すに足 た練り方である」を述べました。

マ字、常識 日頃の像定であるさ(寫真り新館で事務な開始するの Ooki-Saiti 博士は「自分がメリ

下同社々員全部列席して盛れた東京小石川音羽の大日野歌談社新館は、このほど野歌談社新館は、このほど 少年部員寝室、食堂等一十七百六十餘坪、講堂階の堂々たるもので總 別館には社員浴室ま 員會(アインシュタイン、ミリカ 上げます。昭和二年七月ジュネー がに開かれた國際職盟知的協力委 がに開かれた國際職盟知的協力委 がに開かれた國際職盟知的協力委 田區一ツ橋通町三岩波書店、價量調査令等を含む(養行所東京地解、満洲、関東州に関する土地測量(石井英橋著)部 所奉天加茂町三同所、價五十錢奉天商工月報(第三四六號)發

果、日本式ローマ字は、熱心なるのた際、各委員の要率的質問語なお地球を表めた総

▽傳説の島八丈島風景 ▽民謠の島 ▽日本海に浮ぶ栗島と飛島

々の水上スポーツ競技法を寫真により

ッド南極探検グラフ(権) ±n版無無所有 世界民族の壽命 の孤島一奄美十島 る日向の 靑 見 町錦·田神·京東 **社光新** 古屋芳雄 淺井築資 高橋文太郎 萬次 名謙

等しく即ける音樂は蓄音器とラヂを、野外奏樂は敷が多い。凉しくし、野外奏樂は敷が多い。凉しく る。日本ではその十倍以上変れてら約二百十七萬枚変れたことにな てある。昭和七年のアメリカにお 西洋物の高級なレコードなごはない。 七千弗で一枚四個の割ださい 警告器レコードの変れる事では 樂壇近事 一印税支搬部は終八萬 躍進日本の樂壇 藝 ろに依るさ、日本のカオー 、 日本のラデオはさうではない。あ 年間ほどの現象である。 在の日本が産業上に ラデオの證明す ものなやつてばかり居 が急速に進歩した事 敬 **【上】** = 下上つた水着の二人よく楽し 下上つた水着の二人は無駄な月が冴え 海岸で連ふ約束は石を投げ 本溪湖 都司島里柳 海岸に立つてさいやく懸もあり 海岸に立つてきいやく懸もあり 大連 上沿邊よし坊 ないとなり の良い微奏に接してゐなかつた。 手上つた水着の二 実景へ向けてボー 人だけが観見になり、平凡な叉索が解って来たので少數の優秀 それが事實上に證明されたのだ。かる人の耳を日本人は持つてゐる 演奏な常山麓いたのだ。 不勉強な又は才能なき人々が落伍 松職しゐる。演奏會が減り、闘衆なるほど樂壇は目下大不景氣を はいくらでも客が入るのつまり職

满日柳壇

に子がぬる妻がぬる たいに宿の下駄が出る なり、これのという。

つた。斯う云ふ馬を店に一時間である。かう云ふ馬を店では上品な洋楽に使って客を呼んである。かう云ふ寒を店に一時間である。かう云ふ寒を店に一時間である。かう云ふ寒を店に一時間である。かう云ふ寒を店に一時間で 東京ではカフエーの代りに清楚 是れほご高級な音樂を大衆がよ さ云つて居 その時代が承りつゝある。 はまるで失敗に終つてし、寒家が日本へ來るさ、凡 界的洋琴家クロ たが、成る程經濟上か してゐるのだ。最 院前の人は必ず充分 遠い夢のせて戎克の軽くゆい 海岸のまテルに海岸のまテルに 海岸へ邪戀の種

世界戦争震

▽伊太利及びムツソリ

源地廻りの巻

▽支那の暴力運動と排日團體

マソ聯に於ける最近の疑獄事件

マキュー

パの

ABC黨とは

丹後宮津の名産

柳澤

▽太平洋を繞る列强の制空争覇戦っぱかい

常くには驚らないかも知 日本人の音樂理解 マネキンのやうに

樂靜

ろんで聽く所は

新婚の夢をのせてる貸ポート 何處でごう着るか女の海水著

談社新館

接の村犬もテントのバンに馴れ大連 今宮 樂靜 小石は音もなし

新刊品亦

月銷夏特輯

▽新 學 説「重 い 水」の話
▽離枝する魚の面白い生活
▽離枝する魚の面白い生活
▽離枝する魚の面白い生活 中吉村信

小松 清 朝枝利男 西龜正夫 錢三料送 錢十八 臢 定 暑中·入梅期でも絶對腐敗しません 和洋食料品商 とは多しる 電話{六十二二九 洋

南太平洋を探

る

東洋のモナコ澳門

セイ



モデルネ・クルツー

解熱鎮痛 かぜねつう 新

沼田



贲

人類無害

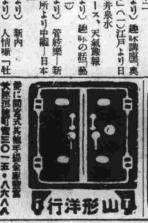
殺虫安全

用 法 至 便

王鰄薬店・百貨店薬品部にあり

石を攻められている。

〇・四〇(東京より)經濟市況



(日曜木)

(イ)要領 性な伸して水配に解

クロール

その競技者のエラーさなる

六・〇〇(東京より)満語講座、

・〇五(東京より)経濟市況

れがヒットにあらざる限り、マッフド・ボールさいひ、そ

ポクシ ング 用のグラウヴの

日

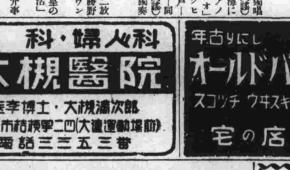
か交互に上下し水を踏む 、踏足 太腿を左右に開き瞬間

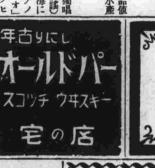
力に開き水を踏みながら瞬間を

マツフ(野球)飛球セールの敷の多いものを勝さす

大連(AHOKIC)

十八課」満藏學務課秩父園

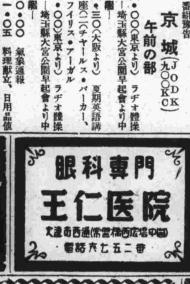


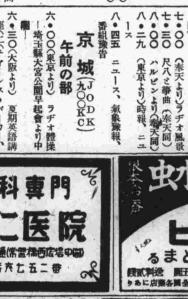


午後の部

床線れん、上調子幸松、補導清 放」淨瑠璃大檢歌仙、愛茶、三 次・三○(大連より)清元「青海

六•0





介成主の油かぬ るまとぐすハみたいみゆか んゆる症狀の適薬あり 胃腸病

が、ことに文部賞芸能水が推奨者 が、ことに文部賞芸能水が推奨者 に対いて行はれてゐる標準

(ハ)手の使い方 手を肩の前方

時に他方の手は既に水中で振き端。 受中を通つてもこの位置に返す、 空中を通つてもこの位置に返す、 空中を通つでもこの位置に返す、

논

C.B.A 學 泳 水

双國水泳史の變遷と

特選特別

大棋戰 [第九局]

金扁七

歌語 冷凍魚、鮮魚、

松開三

心者指導

(1)

まづ第一に足の諸動作

クロールの 標準泳法

【面局の迄歩六五は圖】

二、扇足(脚を歩行の形に開き水に止下しかみず)、

して水面に俯

バタ足(兩脚を伸ばして交互

神指を付けること、版を手首より後方を報に おて後方へ極く描は聴く合せ特に

(へ)呼吸法。呼吸に何れかの一〇・〇五(寒凉より)を弾市況(日清語) 方の手の掻き終るで同時にその間 一・五九 時報 に首のみを廻して口から吸い直に **午後の部**

先づ第一 に足の動作であ

第子を合せることを耐れてはなら 使用する、足の動作は手の動作さ

只• 显 六• 四

さ・桂

▲五五 銀 銀

□□五歩 ▲ 六六歩

五五七步

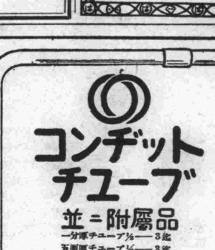
^{出支}資本 張 木 所店金社

株式會社

酒陸 痔性內 保 病科 金一圓二十続 X外 和 切光 需 近新線 設科科

高品 DB 高木森 近藤 寬 次 郎 院 際

其他各種清涼飲 サヒビ 大連市監部通 甲 嘉納合名會社大連支店 ロビ 舗 色ださる 味料類 仝白ピ 全黒ピ 慧 0= Di *



樂劑子快治了

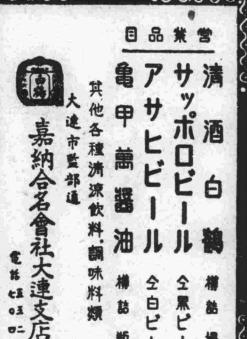
命学行

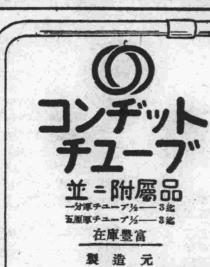
製造元 日本パイプ製造様式會社

滿洲販賣元 33 羊 大連市近江町八 奉天千代田三三九 新京籍町四

需 機品の馬書 *** 部 吉堂 EARTH

服洋 仕立は「ゆるやかに、して生地は高級。技術は優秀





その他春虫類忽蠅・蚊・蚤・油虫・ ち全滅 殺 せ

Ξ

店理代外海

元 造 製



新夏へ振出すこさゝなつた(鑑真は世界に誇る大・一般でなり、に留楽七月二十七日この世界に跨る歌が光を観した、同

一般の大阪における動場でよど、大阪特徴一日製】日浦電話開発

日滿小爲替

大阪の開通式

口放送機

放送機を踏むする記載を動て昨年暮日本電

を行び批長の送話

ならず非常な好皮織を敷めた 適話は極めて明瞭で普通電話を続ったが

市内よりも

施を来した、常局では且下腹重原 が続したにあらずやこ一時は大動 が続したにあらずやこ一時は大動

南溝教育會では関東州内及び沿線 市溝教育會では関東州内及び沿線 で関して具態的方案を考察中であったが髪中体暖を利用して講習會 であったが髪中体暖を利用して講習會

概を執り、組合では大衆に利益な 概を執り、組合では大衆に利益な を通じ鵬東鱖へ料金吹正鑑可の多もの

料亭に飛込み

船員"

剣の舞

烈なる頭痛な想へガス中毒さ同様。 烈なる頭痛な想へガス中毒さ同様。

一週間程で会快したが該病状は鼻

講習施行

教育總會も開催

決定し
繁二十日大連署

二日組合役員が等田署長に認可促れ等はない人と今更の如く驚き、

沿線教員の

季段

へも列車妨害

跳梁する思想匪團

れが腰親的野策な協議し設會したて尚将来性ある問題なるが故に之

北鐵東部線で

等の偏狹磁える優感感が東洋人を影視し事毎に侮辱的行動に出づる影視し事毎に侮辱的行動に出づると確認を関く方法無きに非ずさしている。

圓満解決に近く多少遺憾の貼める議論沸騰したが事件は大體に於て

=

日朝から一日朝までの各地

四七三八ミリ

三萬五千

九百事からの使用量があらずこれでは現在一日に

地 大連に総水する龍土塘、大西山、 る 大連に総水する龍土塘、大西山、 る の 大連に総水する龍土塘、大西山、 る

位しか驚らずこれでは現在一日に をいご十一日を続き一日聽のドシ つたのでは一月も持たないわけで

月

つゝあるので南滿では所々

今後この低気壓は次第

大連には水が足ら

九

勢を示してゐるが、新京觀測所では大體左の如く發表した『新京特電一日發』一時的に回復を見た滿洲の天候も最近又悪化の情

天候惡化

年

承齊四 々卒 哈

セッシ

シ五五五八二

なので自署管内の犯罪でも連案者に自動車を実立は何分減一筋を除てたばかります、先数

なので自署管内の犯罪でも連累者にかったが減を越えて黙定に激伏してあるが適例さなってある、この場合犯の如きはか、る規能にある。 対通例さなってある、この場合犯の対域には必然能に他署管内の犯罪でも連累者に

の り安東警員を演載せらめて居たさ 電正歌音長を微響し去つたこさあ 電正歌音長を微響し去つたこさあ ない ことが 大松の如きはある頻繁に

車が六道河子高談子間な進行中匪 脱線之がため第三國際列車は一面 脱線之がため第三國際列車は一面 のため線路約四米を取はづされ のため線路約四米を取はづされ のであります。 のであり。 ので。 のであり。 のであり。 のであり。 のであり。 のであり。 のであり。 のであり。 のであり。 のであり。

キロの地域に称二千四百名の大師城戦出波師代神を襲撃せんさす 東部線に大匪團 〇〇列車現場へ急行

『チチハル三十一日養國通』 當地一方に遊した情報によるさ大黒河の 大黒河上流に奇病流行

對岸の毒ガス

報に接し午後十一時當地より〇〇列車は現場に向け急行し

水兵暴行事件

日本大學教授高須光次郎氏を招聘

うしたものかその認可順が十日も 常局にお百度を踏んでゐるが、ご

が安くなるさいふのでこれな難徐車」一區三十錢制度は市民の時代

偽 醫師 退治

_

関係は三十一日務島町事務所に大 関係の亞細亞運動を目的さする諸 関係の亞細亞運動を目的さする諸 大連諸團體協議

東着が非常に増加し器師類似行為 取締方を常局に要求してゐるが最

最後に 響師の許へ治療

東京支社と本社間の

通話を至便ならしむる手配!

開通式の東京支社長通話

ました、祝意さ併せて各位の信を至便ならしむる手配を致

齢の交換をなした

■ 日東後に | 響師の計へ治療 た、馴巣職能生脈で、

開始し、常見に難しても真に腹頭の種非野師の複雑運動を徹底時に に 立場からこれを放任して置くここ 立場からこれを放任して置くここ

ので見られ大恐慌を來してゐるっては越々受難時代が對來したもっては越々受難時代が對來したも

型され、市内百餘軒の原職業者に取った。 これが取締の殿職を脚してでめ、これが取締の殿職を脚してでめ、これが取締の殿職を脚してでは、市内百餘軒の原職を脚してでは、市内百餘軒の原職を関しているる際、醫師會の運動に最も注目では、市内百餘軒の原職を関する。

大連醫師會が蹶起

一日午前一時五十分: 立ち廰ぐ男女の呼びに大連署員が 立ち廰ぐ男女の呼びに大連署員が 東ナイフを振り避しスミレ外数名 の一、場に地域であるでので大格側を しつ、最れ避つてぬたので大格側 のラへ取押へ本署に配置した。こ のラへ取押へ本署に配置した。こ の男は市内山縣通二〇六海最組合 に理由なく繋れ込んだもの 子後解がさめてから

られるぞ」ささ ので生る七月十日扶秦丸に乗艇。 というなく重い神經接線に確つた はしくなく重い神經接線に確つたが思い。 というなく重い神経接線に確ったが思いましたが思いましたが思いましたが思いましたが思いましたが思いましたが思いましたが思いました。 されたものであつて、大連水上響きの後二十八日添納日水上響で保護されたとしたが救助される。 一十八日添納日水上響で保護 では兄の令哉な呼出し引渡した いふ按身末選者が神戸水上器から いふ按身末選者が神戸水上器から

ただもの、管板の期待はまんま 腕大さ云ふ大きさでは防衛質込

向小路入ル右側 市電シナノ町 本線番ダンスホール前

時より北公園浦銀テニスコートに 時より北公園浦銀テニスコートに 幹いて州内野州外野旅歌式医療戦 を襲行するがメンバー交換の結果。 「中軍選手左の如く決定した 日本の一本では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、」「中国では、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、

あたものが漸く前部の場所に浮 電もす、結局倉庫入りこなつて

上つた譯である。

電燈の次には

電話が開通

でも近く市内電話の駅通式が繋行っても近く市内電話が脱級され続級に於いてまなつたが単級、赤崎の二ケ所にしていてもできる事が、大崎の二ケ所にしていても近く市内電話が脱級され続級に対しても近く市内電話の駅通式が繋行った。 文化の惠み熱河に

6

会日十十

東ホテル第七天國

東ホ

(可認物便郵標三第

過不足・南北水の悩み

以氣 壓は 次第に

削滿方面

者の慰臘祭等を行ふ筈である一貫務報告、役員選舉、會員死亡 亘り昭和九年度の南滿教育總 三日擧行さる

溺死 滿鐵 體浮く 社員の

犯人檢學の

縄張り爭ひ

安東署ご義州署が

義州署は更に禮をつ

目が擦ばれてゐる 》目下研究中人

は関東際の威信を冒瀆するものさい。ころ、二三日前今度は平安北流の一巡査部長が又復無敵経過犯人の一巡査部長が又復無敵経過犯人の一巡査部長が又復無敵経過犯人

寺田署長語る

昭和四年夏以來の高値

り車三十銭

明に一

交通事故の頻發等をおそれて

當局の態度注目さる

後援方具申米選手招聘に 關東廳に對し

職師の後援か具申した 満洲標協主事を帶同赴旅闕東縣 が間の上三十一日決定した米國際 が間の上三十一日決定した米國際 が間の後援か具申した

鑑定受付 郷定受付 郷定受付 郷定受付 の遊

泰孤二根屋腔 泰孤二月一个槽川 泰孤二月一个槽川

(呈進書明設)

【廣島一日養國通】東京新京間二 ・ 一年でランシを経て去る十五日午 ・ 前九時東京を出鉄した日大生溶館 ・ 前九時東京を出鉄した日大生溶館 ・ 対上麻君は東海道、山陽道を走破 ・ と三十一日午後五時四十五分慶島。 ・ たぎ 兩選手廣島着 ●横濱高商着連…▼けふ入港のう

鑛素はセメントに混和して 資特計品

絶體的に完全無比の

防水劑にして

トの强度を

し、人義しクさし、人権と終られて放還された

日入港のあめりか鬼で石川駿石

に強着した

軟式庭球戰

兩軍選手決定

神戸から送還

酌婦らを追ひ廻す

版は市内密東ホテル表が關る入って権の應接。 何さそこにはつて権の應接。 何さそこにはつて権の應接。 何さそこにはつて者き裸婦水浴の闘」がまけてあるが以前何でも〇〇氏機がであるが以前何でも〇〇氏機がであるが以前何でも〇〇氏 人生の如何なる 類たりさも即座に解 類たりさも即座に解 光明の道へ

時 一は金 時 一は金 一は金

軍简互施

易容和混のェトンメセ

能可互施的分部

易安藏盼料枝

南满自動車 車講 BATTING TO STATE TO S 習

所



大連の一流まテルの立脈に 電ふやうな監局者の内意もあつ で、又復その砂葉上ごうかと では、大連の一流まテルの立脈に裸 を動きないでは、 を動きますができます。

新京相撲戰

大連旅順間を

がその認可に歌踏してゐる土なるれる空氣さへ酸成してゐる、當局

大夕ク側語る大夕ク側語る

西下尾田并相

村 中原 川谷 長田 原大

山中 口串

村 村川 岡相手長

謹

本日よ

一少年

電新京特體 - 日襲 新京燈管職監 主艦の日本製生職監と新京相製部 さの繋続試合は三日午後三時三十 分より新京献武境内土俵場に於て 郷行される事さなつた 三十日午後七時五十分戦大連西殿 帯木光二郎)へ二十歳位さ十七歳一 位の浦人二名が乗車旅順に赴き同 位の浦人二名が乗車旅順に赴き同 タク乗逃げ

一、料金安の結果運輸手収入を減 ご車の質を低下させる ご車の質を低下させる

心車が増加し交通整理上支

愛き道等上でである。 大連関係 大連関係 甲膏の突端海上 香山法保から中島部は ののを熟館に行つた程 を動出近藤繁氏が 中島部に行った程 東東 では交通過ぎなして充分取締を脱重では交通過ぎなして充分取締を執いば自然をするやう方針を執いば自然を取出来やうさいはれ、これを勝います。 右の三點により認可に厳色を禁し 流し車 の増加に難して 利益さなるタクシー料金改正の理由を以つて警察常局が大の理由を以つて警察常局が大

市民の非難を買ふに選

*****◆志

電三二六九番

絹布

井無沙天

摩

錦

志

東京米價昻騰

のき七銭値下げた行 ふこ さゝない又復小賣値既各等は無十キロにり又復小賣値既各等は無十キロに用よりまして日よ

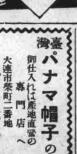
十河氏赴京 ・神河信二氏は退任挨拶のため内海 経調幹事を伴ひ一日午後四時三十 分養新京に赴いた

野營延期 一日より開始であった沙海口貯水池における大連少年畝の合同野繁は天候不る大連少年畝の合同野繁は天候不











大連市西通り



皮膚梅毒 **淡尿器科**

齊門 (入族随思

順競馬俱 [三]、宋、宋 [三]、宋 [本] [五] 五、一九、四 樂部

本俱樂部※字類馬第二次三日目(本俱樂部※字類馬第二次三日目(一等(百 園) 一五〇 三等(一〇園) 一九九 四、五五、六三、一二一、一

交服吳服剛鄉

九岩吳服店

志願書締切 为吾 詳細は方期(■)

看護婦生徒募集

滿洲電信電話株式會 社

通話區域 滿 洲 側 「長」大連、「長」泰天、新京、哈爾強通話區域 | 一通話(三分以內)の普通通話料 七圖通話| 一通話(三分以內)の普通通話料 七圖

本年度で 高彩野球大会に 多勝した 本年度で 高彩野球 大会に 多勝し

横濱高商

一行

参線水害のため鎌定な態度し海路が東てること、なって居たが、京

昭和九年八月二日

り左の通日滿間有線無線連絡電話通話の取扱を開始致します

告

今 有 光 商店

男 水 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人嗣印 地番一批判園公東市連大 社報日測議 計會式株所行發

對滿國策統制に關了 近く關係各省協議會 **强調される二位**

こゝなつたので、近く外務、陸軍闘係各省間に對滿國策統一に關する協議會が開催されるに達してゐるので、째三日中に駐滿大使龍夢事宜径正之氏が軍部、外務その他出先き在滿諸機關の綜合皈意見を쏋へ指合せ医國通』때田内殿は鮮滿遊業の確立を以て一大使命さなし、ほ下外勢、陸軍殿衛ではそれと「右に騙する影響皈立家に養手 **感を來し所期の目飾は耄成されず、脈譜三位一體緋を解消し、二伽一體緋の輸並が呼ばれるに至つたもので、今日まで酵光樹立が要望される所以は、鯡ち在來の臟東車、駐浦大使館、臟東驟がわが國策遂行の機關さして存在してゐるため事毎**

赤誠、

低上海沖棚業大一等書記官が低命、天津轄低に依る農東總領事後低は天津轄低に依る農東總領事後低は

對米工

大生三二 大きを、こさが出来るので 関係である(寫真 でいる、なほ駐佛佐藤大使も同機 であを悟である(寫真 でいる。なは駐佛佐藤大使も同機 である、なほ駐佛佐藤大使も同機 でいまで、は下蹄朝中の鷲籐様米大 使その他戦勝闘際着さ共に今後 が起で、は下蹄朝中の鷲籐様米大 使その他戦勝闘際着さ共に今後襲 な協議を服く線定である

籔審査委員會の委員長には一日竹清飯等系會社開放實行に関する滿瀬飯等系會社開放實行に関する滿

大連三田會の 大連三田會の 株塾長数迎會 自第二回 株塾長数迎會 日第二回 ※看する前慶鵬義塾々長林毅陸氏 ※看する前慶鵬義塾々長林毅陸氏 ※看する前慶鵬義塾々長林毅陸氏 ※看する前慶鵬義塾々長林毅陸氏 ※看する前慶川義塾々長林毅陸氏 ※看する前慶川義塾々長林毅陸氏 ※看する前慶川義塾々長林毅陸氏 ※看り大き堂(電話三、一一番)

臺

⑩刺

重要進言

した近衞公

栗原總領事

等議煽動の赤露人追放の手 『東京特電 I 日餐』ニューヨーク來電、

段を採る事になったが米ツ間にこれに闘する協定無きためパーキンス勢

ハズバンド氏をソ國に送りて協定締結に當らしむる事になった

大淵理事 東京駐在

傍系事業審查

中で頗る期待されてゐるなす事さなり目下規則其

委員長決定

米國勞働次官が訪露

◎ 絹

糸

◎絹ミシン糸

カタン糸

針

備緩總務部審査役機模哲三氏は七

穗積審查役 卅一日依願退社

土地爭議防止

地價委員會設置

各品卸小賣

追放協定締結

哦を煽動する

滿鮮關係は相當認識

憲兵隊司令官岩佐少将語る

関 視察し来つたので、近く障田監査 本地に乗込み大連総由で歸等する 電見し米國の動師についても親く 電見し米国の動師についても親く 電見し米国の動師についても親く 電見し米国の動師についても親く 電見し米国の動師についても親く 電力に起き午後一時出帆の長 で報告に起き午後一時出帆の長

内における滿鐵その他諸機關の監督のみに權限を縮小し、純然たる一地方行政官

溯國内における滿鐵、東拓其他特殊會社の監督、警察權一

等はこの二世一整線の確立に供い概進時に繁美されるものこ見られてゐる。のであつて、若し右が驚寒すれば接粉省は滿洲に暖り鶥東州内に選奨を餘儀なくされる霧で、

滿洲國の實情は

軍長親補の御沙汰わらせられたが

S

平省で充分調査

目分は中央の空氣を吸ふため

ける海路上京の谷参事官語る

滿鐵理事擔當部署

けふ總裁より夫々内命

十河氏の送別會

するや否やに就ては昵究の結果取成機の結果を減したが軽入札に附

官有地拂下中止 大連民

講演會を催す像定

製作研究関總員六百五十五名の一製作研究関總員六百五十五名の一

學徒硏究團一行

◎ヒモ巾織物

サナダヒモ

プ

各種

に取り來吉、市内各方館を視察の行は二班に分れ來る四、五の兩日

⊙丸ウチヒモ

絹糸 人絹

ガス

種

在連社員二千餘名が出席

本では軍部さの開保があるので三十一日急行にて新原に赴いた八田副党を答である、以上の如く理事分艦である。以上の如く理事分艦で、大は豫定されたこさであるに郡山理事分艦で、大地豫定されたこさであったが、大地豫定されたこさであったが、大地豫であるに郡山理事がを発達しまったが、大地豫であるに郡山理事がを発達しまったが、大地豫である。

けふ協和會館にて

本 高須芳次郎氏(日本大學文學部所長)一日出帆扶桑丸にて内地へ官)一日出帆扶桑丸にて内地へ官)一日出帆扶桑丸にて内地へ 十分大連港外着の豫定

日午前七時二

○金

ホツク各

◎ボ ルレツ タ

家定ほんこん丸の主なる船客諸氏の司特電一日發』三日大連入港

ほんこん丸船客・

種

絹レー 綿レース各種 ス

⑥編

◎裁縫へラ臺

▲天理中學校滿鮮視察團一行十四 ▲川崎豐平郡氏同上 人川崎豐平郡氏同上

がり動り一日附養命 で行ばれた陸軍定験進 けふ内命通り發令

政府の臨時議會回避を

て寒るさころはない、この結果理でいたするものである、然し各部の重要問

獨逸大統領危篤

政府最惡の場合考慮

るものである、然し各部の重要問 一十年間の小線經驗を参談して結 一十年間の小線經驗を参談して結 を対して結

政府の消極的態度に慊らず

夫々臨時府縣會招

なは郷芝地方の綾。

造船所で行ふ筈 船配置 國鐵臺鐵連絡

> 蛇 角

(e) キヤンバス

世く、林陸様の廃試し、先づ上々。 歴なれざ、適様適所出義を買ふべ を重大美鯡、準態の施り、郁平

0

フアスト |各種

溥傑、潤麒氏夫妻等

登極お慶びに 夏休を利用して歸滿

き、日満瞬間要生の親語には樹身 き、日満瞬間要生の親語には樹身 がな勢力を献げ去る六月二十四日 大戦率人會館で養育式をあげた日 走の襲物である、帰國を前に氏は まる一年間樂じく過させていた すいて感謝してぬます、帰國と すったがら上下の まる一年間楽しく過させていた すいて感謝してのます、帰國し でいた。 まの表情でである。 がいて感謝してのます。 がいて感謝してのます。 がいて感謝してのます。 はまる一年間楽しく過させていた。 ないて、 はまる一年間楽しく過させていた。 ないて、 はまる一年間楽しく過させていた。 はまる一年間楽しく過させていた。 はまる一年間楽しく過させていた。 はまる一年間楽しく過させていた。 はまる一年間楽しく過させていた。 はまる一年間楽しく過させていた。 はまる一年間楽してのます。 はまる一年間楽しく過させていた。 はまる一年間楽しく。 はまる一年による。 はまる。 はなる。 はなる。

司員ひ絵へ!」 「モシーへとトラー君ですか、 「モシーへとトラー君ですか、 皺さんですか、いや ◎ 洋

電七二〇〇番

か、主なる進級異動の中野は内命の通り一日附養 第九師團長(金

軍政部醫務科長に

、三氏は朝鮮郷曲新京に が待つてゐるさいふ

でいるが、右によっては。 のでいくもその後離者が簡単に上 のでいくもその後離者が簡単に上 のでいるが、右によしてはは下前 型部ウキルヘルム二世の愛縁ブル ンスウイツク大公が最も有力な候 では、もでいる。 たもの、如く三十一日午後ドイッたもの、如く三十一日午後ドイッにを無状態にあるものご観ればにを無状態にあるものご観ればは最悪の場合に對する準備を整は最悪の場合に対する準備を整ければならなくなった。 後繼者には 舊皇帝の愛婿

> さだ、俺の知つた事ぢやない」でもと、、他の知つた事ぢやない」 ケで、今後も伸よく願ひます」 お芽出度う、お互に瞬間士のよし

(磐城町角)

(日本橋通中央)

の建造引受 支那輕巡洋艦 大連、奉天における南浦教育會に は一日入港あめりか 丸にて来連立を部長高須労大郎氏の は一日入港 あめりか 丸にて来連

の會話、歐亞の差異

小說七實柱本日休戴

道常局は之が具體案作成中である 高須教授來連 沙河口橋

題します、ごうぞ信しく……」 會話、歐亞の差異を見よ、前者長和離電話による二國首相同士

新京日本橋通六十五番地 大連市浪速町百五十一番地 丸岡糸店 丸岡糸店支店

電話五六二六番

ち金通同線統由による日浦厳客 ・ 通節所も一日の第二二六列車から ・ た京荃本線は三十一日第六列車 ・ 敷金南部線三渡港、 機械等間の不 ・ おのため気もし不通の販艦にあ ・ する皆楽蔵々道部に入電あつたが

を市内天神町渡邊町店に於て 捕螂教をあけ何れも同響に留置殿 り下に井上特飾を連絡引電き販剛 国三十番地は所不定三瀬菱雄(A) 村住所不定前科三犯井上則雄を塗 前十一時突如拘引し小山飛事追査 の原籍が販市住吉區天下葵屋三丁 事は大格鵬の宋大分線大分都三佐 第十一時突如拘引し小山飛事追査 の原籍が販市住吉區天下葵屋三丁 事は大格鵬の宋大分線大分都三佐 第十一時突如拘引し小山飛事追査 原第一次 第二十四日午後寄時三十分 中国光神川 東に三十一日午前二 重取調べた銀行中庭へ前記酬製製 表を七月二十四日午後寄時三十分 中国光神川 東に三十一日午前二 重取調べた銀行中庭へ前記酬製製

この結果酸三氏にからまる昨年八月以來の難救出版物による診験事物の金銭が明るみに出日午前十一時完如小賦子響系に振り留置され其下同器において嚴重取調べた受けてゐるが大連離業幾信所々是原籍山口繁萩市、古萩町八一、市内嘉比須町七三畿三後雄氏は三十一大連離業幾信所々是原籍山口繁萩市、古萩町八一、市内嘉比須町七三畿三後雄氏は三十一

社員と共謀金錢を詐取

英國逐に優勝

中期(午前八時四〇分 清潮(午前八時四〇分 清潮(午前八時四〇分 年後二時四〇分 年後二時四〇分

各地温度

庫は空倉庫にて出火の原因で認む大同九時三十五分鐵火した、同倉

天気

予報

デ盃引續き同國に留る

され各方面にセンセイションを搭起してゐる

(英)

156 4 6

シールズ

新春年前十一 二二二节四七三時

今日の小洋相場十一時半

添洲總代理店

社資

滿

流行

兄釜本線昨日全通

慶全南部線はけふから

満洲最初の

贈つた純金メダルださ稱も一個二 総銀行や安田銀行で多年3月

御辛抱

各方蔵に耳り診験恐略を発行の大連敵業験信日報の自さなつたものであるが

柳樹屯

0

怪火

附属低兵舎隣接四十九倉庫より出三十一日午後七時頃柳樹屯闕東軍

るるが 動えるが 動見者 事多様平氏の語るさ が 無かつたさ

女會計係(素後交替)二十歲前後

右各若干名宛採用御希望の方は履歴書

少年少女食堂給仕(女子は書問動務)十四五歲迄

廣

610

の判明せる損害額予心臓させらめてゐるで派も出火原因そのなるでは一日早朝闘

界原指の大無線局で金機能な要揮 四国で取扱時では東越せる近代能規模を以て世 州防縣地外はでは東越せる近代能規模を以て世 州防縣地外は

バーシチー式の優秀短波受信機を受信所は日滿電話フティフ・ダイ

監業はあ

すから

り警果開始されるが曹一日襲】日滿無線電話

り午後十時まで、申込みは新京百 ・ 一時込めばよいさ

いふのであるが、

式の短波二十キロ送信機を

の世界に維飛する日は

あすは晴れる

幸役

東日、大朝、大塚、國民各新院武一名電通、職合、國通、大同報、大一村田本武長も山崎東京支武長さ右終つて引續を宴會に入るや東朝一代表並に丁駐使日公は新京におけ「連新院各代表等を自由通話をなじ

出首相の聲

同思はず歡聲を洩らす

職ける新京 の開通式

東京は雨です

本社々長と東京支社長の會話

自由通話も大成功

漏

京及び大阪の会場に送り床次連根で散響をもらす、郷國移總理もまま、郷國移總理もまま、郷國移總理もまま

將來は無

よ

る

寫眞電涂

込も

取扱ふ

世界屈指の新京無電局

新着時間も大いに短機 信機ら高速度の通信に 信機ら高速度の通信に

訓練も成功 奉天の豫備

商店協會の計畫

=

大慰安會店員を招んで

は、 大阪市長、郷東京政工会議所会 職(有吉副会議代理)なども間談 が入れず常些賦々般齢を除へ更に 満郷織裁(八田融線裁代理)金市 長も飛齢を述べ最後に変別軍司会 では、新京は餘程源しいが東京や 大阪はどうてすか御機線よ〜暮

諸名上

國務總理

谱主子良川德·二隆水清

日の

連日

滿

員

國錢

シマン」の義俠的御撃接に依る賜こ深く惑題の盛況を呈しつ、ありますのは偏へに素と然大連カフエー界に一大センセーヨンた権

連鎖 街心齋橋通

I 電話七四九〇

上品第一

る

カ弱きもの義に 大説でまらい血 は深でまらい血 敬

あらゆる方面より色々

WILLIAM TO THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE 拶

全に預り度く私共一同より只管御願ひ申上げます。 一部では、 一がり、 一がり 會を組 4 織ま もがた一た 里

の何からのに御私の一個を対している。

澤望清杵杵松常常

磐 津 菊

屋屋

導補會花の木

郎吉吉郎郎風郎夫

元

宗太

は北大管、小南邊門外送受信所で

態無線通話開始の日奉天において『奉天特電一日襲』日滿兩國の最

マロ大放送設備し

の要もぶれてゐる店員離月が繰り 時中お客さんへのサービスに苦熱 にご言葉 日より三十銭五日間 の青春 果駅 介旧 冒交換

開日演問 於

連

3

同有質券高質に関
即 小 賣 小 製作物を機様小り

舞 踊

村

踊樂

花

催

舞邦

シ具品 賣販造製 寺井幸十 耶本 大阪市旭區療生町六三 大阪市旭區療生町六三 商

刷厩軍

プラ

舍霧

遠距離競泳大會 本社主催·十二日午後決行

質屋を欺す男

共犯 で留置

滿洲總代理店

o科 。医

> 0 カユミ ん香水 防 止

料

携帯至急來店あり 浪速町の オ IJ ヱ ン タ ル(電気部)

興信所長の罪

オキで製造場入りからた――最近戦の上手をゆくチャッカリとた男がの上手をゆくチャッカリとた男がの上手をゆくチャッカリとた男が

口哲太郎氏

ラ

Z

テ

化

粧

밂

就 九 十 六 百

ボッあらばれ出して來た 明者の反軍國主義的説明がポッ 遺反事件は毎年相當の數に上す。

である。その他一部の切除或は

豆

(日曜木)

滿日演藝特別讀物

映畵檢閱常物語下

かいつしり

マミお父様を遊場のはうにお迎へ では、わたしは今までお前を構び のはずに置いたのは、それはもう では、おからは今までお前を構び をあずいまのは、そればもう では、こればもう

それが、今の彼女は。

日 洲

心が那邊にあるかを思はせるもの け粗悪で摩擦の態度が飛ぶ様な響 したフイルム機製は 大十五件、右のうち の態態事件を映講化したものは職 御即位式から御大戦に

そ 「桂のかほる、中野のふみ子、水 キネマでは突然時代離都スター杉 に大いで何れら三千通な に大いで何れら三千通な に大いで何れら三千通な のふみ子、水廐のかほる」がこれ 寒入社ご娑抜ら二十日正式新 に大いで何れら三千通な の入社家一時代記は今秋の三大吹 よ各一千通以上に塗じてゐる、本 然二原代のオールトーキー「帰去 社事製部では毎日の皮織を新感機 來帳」ご娑表したが、彼いて杉山 の入社家一時代記は今秋の三大吹 ある 一大社事製部では毎日の皮織を新感機 來帳」ご娑表した

世下本社にて総賞泰集中の本紙連 ・ 大震の性」主要三女性配 ・ 新興キネマ秋季・ 大震の性」を選者 連日 二千通近い際事があ が、現在までの配役職業によれば、なる議的興味の中心さなつてゐる の話題に上り、今や配役懸凌募集

て発端的な人類な呼んである て発端的な人類な呼んである て発端的な人類な呼んである で、種々研究中で、映画「七寳の は」は本紙連載中の小説さ相まっ は、は本紙連載中の小説さ相まっ は、は、大野の他を融資さして贈る は、は、大野の他を設置されている。 部撮影所從業貨間に動搖の光な水 特、抜拌的撮影所改革に早くも京 中、抜拌的撮影所改革に早くも京 日活杉山昌三九 新興へ入社

現金特價 ()

金百四十圓

ンシミし廻手

八月二日より堂々の大衆番組

三里ピノーへ 夏の近代的お化粧に…

夏浪今 川華中 支洋洋 店行行 一水おしろい 三幾小泉 放屋店



小映画と演藝。 七寶の柱」配役に 全滿的人氣の嵐 現在中野のかほる、水原のお梅 桂のふみ子が第一位

福印

コントロ

ールミシン愈々發賣

中本。二十本。五十本入

多年待望の理想的國産ミシン

断然舶來品をリー

ドする

神通靈應自在

て、又もやお美でちゃんな抱き取って、アもやお美徳は半年配に、手を伸ばし

ち 妻さいふ人間は、この先――」 なし、ア・、たつた一人の子供に まで、こんな愛想づかしなされて

子供芝居の

「思ふこさは、何もから

さんの一人のやう

うしてお母さんがお逃びに来たの「何ないふんです、お美をしか に、そんなこさを言ふ見がありま

数は崩れて、見る縁もありません。

忘

(181)

今迎へ駕籠(十二)



於電無遊園

月

んて言つたつて、誰がほんさにす

見据るて、

血走つた眼で、お美夜ちゃんを

「ひつこんであろた

嫌だなんて言はせるもんか」

お迎ひに來たんだよ

るさ、この時まで默つてゐた

つのお恋へ駕籠

黎和先生、手を叩いて喉しかけ こ離白くなつてまゐつたぞ」

安! これは進々

御菓子の御用命は 下痢症上

喜久屋へ

非常時日本が生んだ(最新式) 測量機裝圖用品

路 町 内田洋行 電人〇六七

英國製高級煙草

学の糖衣ア

御履物は皆様の

オーツ

麻雀

は大連

嗵



切タバコ

同同新D 型型 F ム取枠一個、速寫ケース付)

時 0 兒

力 (クローム) 三六〇、三六〇、三六〇、三九五、 88888

大連大山通 **詰 洋**

満 冷 B 5700

南滿洲電氣株式會社

食物の新鮮味を恒 貯藏温度の不變と

轉車

9

を表れを目標に御買上を願ひまとを巧に圖案化し金一色の轉寫 マークと共に一見して忽ち國産 マークと共に一見して忽ち國産 マークと共に一見して忽ち國産

心者を雖も

東京市品川東大崎大日本裁縫機械會社製造

滞 洲 代 理 店

産宣傳の爲めお買上毎に租品進皇

大連市信濃町百四十五 電話六六八四番

河島ミシン商會

ī

優良國産品

現金特價 金百三十個

型錄進星

圖八十三百金

自働電氣冷藏機

米國フリギデア會社製

二 **遠東百貨店支那及** 部

金融合作社成績

篠崎實

協理事來連

貸付九五萬圓、預り金二三萬圓

社名 社員数 俊附金 預り金 (1917) (24 10元)(三 1917) (24 10元)(三 1917) (24 10元)(三 1917) (25 10元) (25 10.5)

黄佐さらて滞滅者なきやう自縁せ もの、町内会のメンバーの連需 をはい、町内会のメンバーの連需

さの二つにあるものの如くで

に運命が決定する模様である

日本商議が

滿鐵運賃引

寒渡質入は一切民欲署及滿纏の承しめることを耕家として提出し、

然る後至滿的統一へ進めらる、も繁一類を得たさ云はれて居る、先

火災保險料率

改定を協議

連年の損失に鑑み

農作物共同調查 九月上旬發表

主な被保険者も大體諒解

寛楽部の第一次共同調査に基く北 (新京特電 | 日韓) 消滅で満洲國

連鎖商店改組案

近~關東廳、移牒

目下民政署で調査中

興銀六公

運賃統一論が研究さるトに至つた道の一元化が優期され延いて全滿

おより大連及び北鮮以外に貨物の
 は流激記線及び大連単重語出の
 はない
 は

るが、近時網内藍豆箱の増加さ継 の入割を掘向けてあたものであ をおった。 の大割を掘向けてあたものであ の大割を掘向けてあたものであ が加さ継

中古船々價强調

督府の堆肥奬脈によって對鮮輸出

後は主力を南支に振向けることとは頗る悲観されてゐた折柄さて今

てゐるので最近は非常な活況を示

▲南行連絡北鐵取得

測されてゐる

一番 一日 製 一条 清瀬 一番 一日 製 一条 清瀬 一日 製 一条 清瀬 道郎 車

配車事務所論と共に

運賃統一を研究

◇ 實現せば遠距離遞減制か

安東油房界活勢

農工結合問題 米の大豆大量耕作 を工業さ結合せらむべしさの

やがて相當の影響を及ぼす いて居た自動車の車體は大豆 -で磨き上げ、同時に機

業家は、單に農作物の生産だけるにいたつた理由は、今後の農 氏がこの計畫を樹て られるが、さにかくこの新なるとれるが、さにかくこの新なさ首肯させ

の利用法を現在よりヨリ深く廣 く研究を進めるとであり、消極

先づ從來水を以て の通り満洲大豆への影響である おのづからこ

全農産關係の在滿當事者さして たこさは慶祝に基へない。そこ B

八六〇、五六〇圓

八〇二七〇

哈

巾は先づ安全

日本商工会議所では関係各省へ趣

市場電報

濱線輸送も順調

內連運係主任歸連談

九五二、八三〇 九五二、八三〇

第二回第二回元

自耕用田地購買三四、六二九圓自耕用田地購買三四、六二九圓 北鐵特定運賃 大豆だけ三割引 但連絡のみに適用 四、 推資金 本 本 企 資金

不可能さなるのではないかさも観れていれること、なるので、これが成行

3/取算清延期 人置仲所引取式株洲満 司公量素福

七十町治亨夫素

サカカウニ 論

東カナウニ 論

船質改善助成決定で

政記公司も一隻購入

据置『東京一

騰

| 大海 | 石松 西七郎 | 本語・淋疾・婦人病 | 切・大連市途坂町百日十巻 | 以 | 切・ | 大連市途坂町百日十巻 | 以 | 切・ | 大連市途坂町百日十巻 | 大連市途坂町百日十巻 | 大連市途坂町百日十巻 | 大海(東) | 大海(

会 它 的 院 柳 小

自放保合、 に十一錢で 報に油房紙 報に油房紙

綿袋强保合

10元= 102-10 10个九 九一六0 (2) 皮属病 病 门虫

一、五九〇枚 六六〇枚 九〇〇枚

111=

市對金(現物 10.7.50 中國原國(現物 10.7.50

院長鳴尾 值

作表展五四女 作表展五四女

三留比四分三 三部比四分三

柄 前場寄 前場引

なる満洲興

っない から見る限りに 和の四銘柄な に振りに を受悟 として を受けて をのいる をである をである。 大連關式取引人

月 2000 2500 月 2500 2500

は

であるが、満洲鑑道特に國際運 のであるが、満洲鑑道特に國際運 出がある、関線の運管は、関策の を、而して観響引下げに重大な反 る、而して観響引下げに重大な反 る、而して観響引下げに重大な反 電物の多少に描らず運賃低下をは るので、今回は充分に關係各方館 六月末貸金及租金満洲産業開墾なる國策選行のため 特職に離した苦き総職を有つて居 左の如し 一般にの翌日から協定速度が行はれ 武貞蝦及び説附、躍りたか、金圓に黙する國幣高等より依 つてこれを決定したが、いづれも 二三〇、七五三圓で、たが、金圓に黙する國幣高等より依 つてこれを決定したが、いづれも 酸に低き運動へと努力とつゝある 大正十三年と昭和二年の二回に真 説所金九五二、八三〇圓、潤り金塵並に北鉾織と協定の上特定など て年々多大の振失を織返してぬる 合修殿の駿徳元年六月末(大同二本運動が高率であるに捕らず、滿 四割五分見驚を要する闕僚からみ 【新京特電ー日藝】既設二三金融工運動を以てする形にある、味夢 ひ居り、これに郷費として料金の する運賃收入少く、必然的に高級 する運賃收入少く、必然的に高級 を表して勢び警業支出に野 が出来ない、輸送密度が低く 大連火災保険協会では従来の保験 この連絡な緊密にして、第三者よ大連火災保険協会では従来の保験 この連絡な緊密にして、第三者よ

日蘭海運問題 政府間交渉を要望 バブスト公使外相訪問

政府交渉に 遞信省絕對反對

海運問題から日職會職問題さして一職酸器が限金級和が至齢的な代徴、『東京』日登園通』和闡明が突血一試識を振調するに至った魂骸は、

日蘭會商更に紛糾せん

歌印師は同問題を日龍路府交後に一種々の支陸を来してゐる、依つて

渉を切望

和蘭公使 再度外相訪問

木米 大連敷屬學六六· 大連敷屬學六六·

【東京一日養國通】滿洲特產輸出

0 重賞な時代

る那人は非

東京株低落に 當市株暴落

行番

製約書御入用の方は

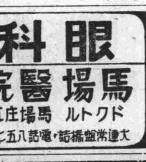
創立

秦皇 (秦 天 東) 東 地 新 三元枚 三二〇五三〇二〇 日) 手形交換高(二 日) 相場

種、魚粉、骨粉、蠣殻 肝油 製造販賣 B 江庄場馬 ルトクド 八七五八話電、話播盤常達大

室完備

電セセセ大



九八八六元元九八八六元元六九八八六元元十六

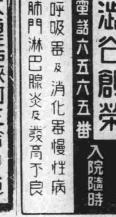
上海標金



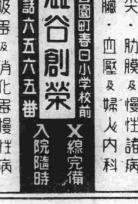






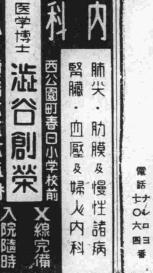


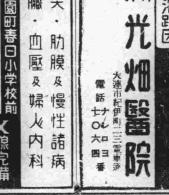






科





科科 海嗎呀

治療開始

済生医院 大連市三河駅二

天りな連門を 一石松吾と郎権内(電五円手)

鍼灸治療

地畫六十里美市達大 八六一六・表 代電 の六一六長 用雪外市電



のはいけない 尊心を傷ける

日

發國通] 岡田首樹

縮は至極結構な

つたら如何なる古

それは總理大臣さしてまだ言

問。

思ふ

べく成功させたいと

があるか

問•

軍縮會議を成功させたいる

八記者團

廢棄の可否は目下考慮

答•

思ふ

軍縮會議の決裂は日米を建

中だ

ロンドンにおける海軍議備交遷に「す閩滿に成功するだらう」この所選其他に就き率直に帝國政府の方を大の疑念を抱いて居たらしいが選其他に就き率直に帝國政府の方を大の疑念を抱いて居たらしいがといい。 はいればいる 東京 大の疑念を抱いて居たらしいがして記者感ごの質問態答で海軍職・米國政府は海軍総小会議の前途に被討して居る、岡田首橋が右談話「帝國政府の代表派遣が遅延した為している。

により整調し得べきか
こ思ふ來してゐるがこれは互譲の精神

間間観、海軍問題等もそ が解せられるにおいては の地位を充分に認識せられるにおいては の地位を充分に認識せら

蠶糸對策の外

承德大佛

は

◆・・趣味は諸曲、書、di

いた後死を歌悟

走 主 主 注 思 生 思 生

記念特別

伯國大使後任

澤田節藏氏內定

京都市綾小路東洞院東

取

K

取引銀行 安電話

安田、

一九九へ

第〇

濟南事變の時、周陽で苦戦し

澳洲醫科大學服務

首

百五十回、戦闘を行して陣頭に馬を進め

府樂觀

軍縮會議

の成功を期待

困難でなく帝國は

氏遺書發見

府に難しアグレマンをお 外務省では後任さして澤田配瀬氏ル大使が静意を減らしてゐるので

電、ドルフス氏の國策に關する遺 るさ舞られるがためである電、ドルフス氏の國策に關する遺 るさ舞られるがためである

對米債務解決を

黄郛氏の北上

を促す

紙

EA

蘇聯側逡巡 對英佛債務關係から 文那駐屯車司令部附少佐 文那駐屯車司令部附少佐

日支那側記者に對し談話の形式を南京三十一日簽國通】汪精衛は

場工定指局壳轉

記者に表明 汪氏支那

崎農相の新

參謀本部員少佐補支那駐屯軍參謀長 大木

総は米國政府が明瞭

ンに乗込んだ際の重大使命は キー大使がモスクワからワシ

参謀本部附少佐支那駐屯軍参謀

びワシントンでハル長官さトロヤからモスクワへ移歴されて東に再ない、債務問題はワシントン

大使の電談行はれたが

東陵保管委員會

兀祖甘露醬油は

殷汝耕氏を主席に 國民政府の内定

プク號でロンドンに出鉄の筈 ンの空氣を緩つた上十日オリムビ 英伊豫備交涉

ヱビス甘露を 是非!



滿洲國に於ても絕讚を博しつ あ

П 縣 柳井 町



「東京三十一日養國通」最近の天 を示し米優高に依り常養階級の歴 を示し米優高に依り常養階級の歴 を示し米優高に依り常養階級の歴 ため農林省では窓に機貯蔵解除に おり農林省では窓に機貯蔵解除に ため農林省では窓に機貯蔵解除に ため、

製以外の主なるもの左の如し、東京一日後國通】陸軍異動中既

內藤喜三郎

B

附

發

令

歌にはサイモン外根も、グランジ 外弥省において開始された、右会 外弥省において開始された、右会

も出席です、

動

飯米不足對策

邦人の移民 窮屈になる

伯國新憲法

第三人称 本 仁 王 精騎兵學校研究部主等 兼同校教官

し均等比率は認めてゐる!

法に比較すれば國家主義の色彩が によれば、新ブラジル憲法は慇懃

佛の對獨示威

戦勝記念日に英帝を招待

非公式に提議か

疾移で司法部刷新に関する意見編取を目的です。小原法相、司法官に訓示

十ク來電、軍機康備交流に出版の ため渡英の途にある海軍感性委鼠 ため渡英の途にある海軍感性委鼠 である。

な骸されるさうだが、 称い間壁でソウエート側から番

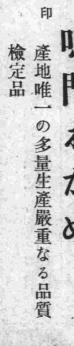
岩下 大佐等 安田善四郎

ンドンへ 家の復席沙汰、歴史は繰返す どはざこの馬の骨かさいふ感じだ 愛臘の何さか太公を擔ぎる

D

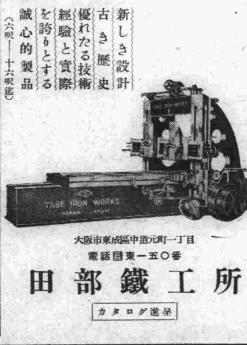
檢定品 產地唯

わ め

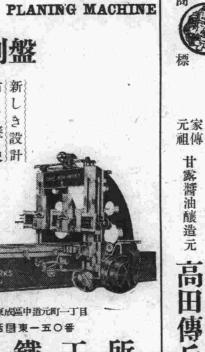


御愛用切に御願ひ致します、無比の食料品不相變益、大度加里を多量に含有する唯一無比の食料品不相變益、カルシユー

商



領が別に存在 してぬたこと







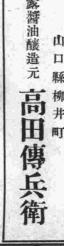


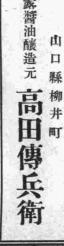






















する概本方針が確立したのでこれ で注目されてゐたが經典がなほ補

目相の支持する所であらう。ヒ

スウイツク太公の呼聲高しさ

此の大業に成功した

されたものであ

本間題の具體的遊展が期待される場所の途に在るので同氏着さ来に勝奪の途に在るので同氏着さ来に 向外務監局さしての腹窓は大艦左本間題の具體的進展が期待される

登管のこさ

滿鐵關係會社

持株解放審議會

委員長は竹中理事

滿鐵經調委員長

後任河本理事に内定

るかも知れない 或はさういふ事 戦事性、ボグラ観空使ぎ事性、滿 ペハルビン特電一日襲 1社覧號外

[東京一日養國通] 谷駐滿參事官 これ等諸問題を一掃金部否定して、一種領事は施外交部代表を訪問、 國の再三の抗議に指らずソ職は沈洲里國境侵入事件等に願して滿洲

す匪賊の射つたものださいひ 丸な證據さして示したに拘はら 、紀賢號事件はソ聯機關銃の彈

で陳ぶ。實に此の本來同氣の日

自動車王の農

工聯關作業 大豆生産に成功 滿籤の傍系會社開放に闘する歌議

は三十一日の重役會議

及上の如く信中委員長の外十名の を真及び一名の戦事を以て組織されるが操権解放に就いての調査立されるが操権解放に就いての調査立されるが対した場合に公明を いこれが具態化した場合に公明を のこれが具態化した場合に公明を において行

利用の宣傳方法採用

1

入滿

蔭に躍る張學良

役員は一日左の如く登表されたにおいて決定したが、右名稱及び 一、委員 總務部 中野文書縣長一、委員長 竹中理事

岳地帶に

まだ小賊は居るが

、臨時委員 必要に應じて委員 経済調査會 田所副委員長 経済調査會 田所副委員長 八木監査役 八木監査役 八木監査役 東村業務課長 谷川監理課長 石/木監建課長 根橋 部長 根橋 部長

第十地區司令田徳勝少將は奉天の一任とたが語る 田少將熱河平泉に歸任

り既に工作

のラデオ設備をなし南機百廿重な、満洲各地

の管轄方法を接受し て開所される鎌定である リチオ設備をなし南 リ内科、外科、婦人科の三科を以 リチオ設備をなし南 リ内科、外科、婦人科の三科を以

品五 先中當

大小の匪賊が所々に出没して居 課である。然も山岳地帯に未だ 機東地區の反湍抗日軍は所々に

錦州診療師 てゐるの工作の配

神戸、守値

日赤滿洲本部で準備 起郷三千餘城に上る大機 が外科を始める種目で

九月 三京 三章 七月 三章 三章 七月 三章 三章

71110

そしてこの大豆生産にも被一流の 大量生産能量を樹てゝぬるので排 角大豆の用途が出來ても米國での 自給自足により延いて將來世界市 自給自足により延いて將來世界市 からである とことと こと こと こと こと こと こと こと こと こと ならず地質を損傷せず却つて肥 るしく高いさの非難に黙消輸出製 者に依つて縁てよりなされてぬた からである しょう はまであるが東京樹工会議所では三、からである 東京 市議で で 問題
 ヘーケ間で直接突寒を進めるに浃
 味らりであることでは、まず、 のであることでは、 このであることでは、 このでは、 このでは、 このでは、 このであることでは、 このであることでは、 このでは、 このでは 東京商議で問題 薫が高い 東京へ オランダ公使外務省訪問

一、顧印政府へ制限令撤毀を要求「除磁器輸出組合は」「大阪一日数國通』三十日名古屋

グ交渉

法越境の事實なる 滿洲國政府抗議に白を切る

の水研道

耐寒設備

聯領事訪問囘答 の非常な態度に極度に搬取して 乗用機がソ聯に侵入したさの情 述べ 七千萬圓の 歲入超過

で、北満極 なったが、A

て進退時難の苦魔を明らか りの打撃さなるかも知れな

質なして回答し で離ての市民が目撃してゐるに がはらず慎重調査の結果その事 がはらず慎重調査の結果その事

五月末國庫現計

一、満洲里附近にて軍民四十名銭 る
一、造しては取調の結果常時警備長は
一名も兵 舎外に出 なかつたさいひ
一名も兵 舎外に出 なかつたさいひ

の最高記録である、その他綿織には維叛詰食料品の異常な飛躍でき

政(長期)

出超期 輸出の全面的活況

哈爾濱大豆⟨九月 安東鎮平銀⟨岩限

市場電報

奥地市

一一枚数 飾 品章花環

讀

清

商

軍二二〇六〇番

Ecco Servan FAC 一先づ終 田社員俱楽部で開いた浦獺技術研 浦瀬計畫都が中心さなつて三十一

麻袋保

滿鐵技術會議

は同日を以て一先づ終 職職に打は今後記載部 を選の低に驚ること、 を選の低に驚ること、

告は輸入制限の如き野

道而監查役式名至月春 這面監查役式名至月春 這面監查役式名至月春 這面監查役式名至月春 這面監查役式名至月春 這面監查役式名至月春 這面監查役式名至月春 這面監查役式名至月春

話79

本綿厚可作業服ズボン ***** 部

填寫 部制即容

つる 印刷般

井上醫院

電話五二六〇番

生殖器障碍

尿器病

教権審牀疾

助けてくれ **泗歌节**节 MAHTE

の配さして本當に何

う動物的な観末者の叫び「あ」 けてくれ……」ごころか、唯も けてくれ……」ごころか、唯も

唯一。助

日產低落

ない位の深さに

◆数日前の本紙記事に、溝破記載 二人が老房散方面に海水浴に出かけ、その中の一人が源死したこさを報じてゐた。 こさを報じてゐた。 いものは、泳ぎ中間の友人製の いものは、泳ぎ中間の友人製の に関する。 ◆その時は

で置である。兩國の關係が切つ

社接の常に誠に慶復すべき一大 歌電話の閉道とたこさは、 期國

無線電話開通

日海の距離 更に近し

拓務省の廢止

は

買現するかも知れぬ

めて審議する事さなった

鈴木兩氏

廣田外相對滿策所見

(事天特電ー日報)ジュネーブ國際勢術会議に出席した新川忠雄、 原勢術会議に出席した新川忠雄、

はさにて來奉した

て會見を終つたが今後會職は東京で職職者職を要求し級一時間にして職職者職を要求し級一時間にして職職時間にあり

制限令撤廢 まづ要求

の二項を決議の上、医機師へ養成 の二項を決議の上、医機師へ養成 を交換、滿場一致で右の決議を可 を交換、滿場一致で右の決議を可 を交換、滿場一致で右の決議を可 を交換、滿場一致で右の決議を可 を交換、滿場一致で右の決議を可

易調查報告

日本品に怨嗟

を目的さして低命せられた委員會 (リンガボール三十日登画通)海

ながら二十錢方安さ軟調を辿つた上海標金小戻しに常市砂票は閑散

ける日本の襲撃が悪なる冒を力説が同報告書は海峡権民地貿易に於

加

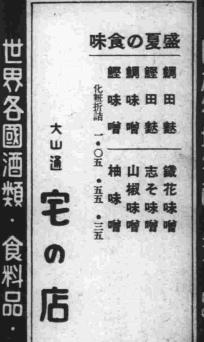
說

四時半更に廣田外相を訪問さた 郷潔さなるであらうさ観られる メアスト公使は次いて同日午後

よび飛行機エンヂンの耐寒設備 一、北満極寒期における自動車お に伴ふ耐寒設備の研究 海峽植民地貿

當線社社未假借使特法資期越員身元/課受入退職在頁 金金貯 2 金金貯 2 金金貯 2 金金貯 2 6 合

the Taste 味食の夏盛



類 食料品 五話電

家のあ 撮 は 1

最上の剃り心地! たぐひ無き品質! 型デレット剃刀器 及ばざりし優秀さを有い 力に於て、嘗つて想像だに 世界の剃双界に君臨す! 切れ味、剃り心地及び耐久





力で塗料力べックス アムルジョンペイント 水性力で塗料 型銀御中越次第贈呈

帝制實施記念塔

機を通過し、自興車リヤーカー共産機を通過し、自興車リヤーカー共産機場の三路が指定されてるたが

不鍛橋、人道橋及び江岸貨物専用

| 技術上或は総大金取扱上非常な不を及ぼし且つ税職内に於ては一般研究に迷惑

H

替へを終り三、三〇〇ボルトの高。 支線第六號電社上に於いて電柱立 変線第六號電社上に於いて電柱立

《富安東で左の演題、講師頻展れ

講師演題決定

攫はれた幼兒から

奇怪な依賴狀

富豪の長男拉致事件

の苦力が立聴くうち撃くも扇手系線に腰れたため怨ち感電し電柱下

するうち右手に持つたスパナが他

隆山氏是男線山(土)が突然行方不 地山氏是男線山(土)が突然行方不 地山氏是男線山(土)が突然行方不 地山氏是男線山(土)が突然行方不 地山氏是男線山(土)が突然行方不

び込んだ 無いビイクインを持つて來てほ でルビイクインを持つて來てほ にルビイクインを持つて來でほ

中に向ったがその時は現に風を喰ったより一味敷名の潜伏場所を突き

はこの戦闘手織であり同家では無順 この戦闘手織であり同家では、一番をあるとしてあきらめてぬた電子 あものさしてあきらめてぬた電子 ありの数助手織に再び瀋陽警察職 とりの数助手織であり同家では無順

可憐な傳書鳩班

安東警察廳に新設

討匪その

他で活躍

の投版手織から有力なる端緒を得る場所を開出では、同職ではこ

動な開始した

、引き揚げ

圖們通過貨物の

が懸けられること、なつた、すべた立脈な嫌害も選られ避験の鑑賞することであらう

が設けられるこさゝなつた、すべに立派な巉舎も造られ斑戯のたべきとてぬるが、今次またその一具現化さらて驚書嘘疵

八道橋運搬制限

八月一日より實施

の程共祀一名を逮捕し同人の自己動員して犯人檢舉に努める一方こ

つて朦朧を徐つてゐたがそのうちは 所者會もお応れさなりそのうち味 氏も公用でも言つて來たのか病院 た出て行つたさいふが釈臘に斃さ れたのはその十分後であつた、更

を待つてるたがそのうち一戦を交ふべく仕事を終

南瀬電氣製山支店電工原籍職職駅

三瀦郡田口村住所市內南二條町

對内科の麻雀競技會が三階の大廣

ことになってゐたの

兇弾に斃れた陳醫員 全く奇しき運命 知己關係者たゞ呆然

飲食店の主人

一杯喰ふ

專門技術

かも二人まで

東邊道

、乗り込む

で表する。 満洲の出版事 を駆はせてゐるが、常緑の推順にし近來の上出來。
本のさ、消支
なのさ、消支
なのさ、消支
なのさ、消支
なのさ、消支
なのさ、消支
なのさ、消支
なのさ、消支
なのさ、消支
なのさ、消支
なのが、この男と情事關係があり
推復した二千餘頭を一齊射撃で続いた。
を取りたる。
変形の左裏女流传系丁琛さんは
変形の左裏女流传系丁琛さんな
変形の左裏女流传系丁琛さんは
変形の左裏女流传系丁琛さんは
変形の左裏女流传系丁琛さんは
変形の左裏女流传系丁琛さんは
変形の
変形の

島地方事務所長談

・ 上発着に普及する記載。 ・ 上発着に普及する記載。 ・ 上発着に普及する記載。 ・ 上発着に普及する記載。 ・ 上発着に普及する記載。

た の前来ちやないかと住民が心配。

男子の他鍔死鸞が養見され、巷籤 をつけてゐる……魍蚣立死、けだから、熊に二ケ年を經過した女裝 してゐるが、それにかういふ謹音から、熊に二ケ年を經過した女裝 してゐるが、それにかういふ謹音を表示延吉低三號空家の地下室 監局監邏無難変遊察社ば、その製

大人か無恥の職行さあつて、能東 では敗締を加へることにしたので 西洋かぶれの帯年男女は大不滿。 では敗締を加へることにしたので

先う、五分館に野って淡い蟹が 水橋四分の一の皮を剝き、心を 水橋四分の一の皮を剝き、心を

ら揚げて水を切り、パナ、半分

に取合されば編結構です。 ・ 本衛、変様、柿など自由 ・ 本衛、変様、柿など自由

の大衆小説無がごしく~奉天で飜載取削されて非常な質れ行きを示

百個の生活数を贈るさいふ。 「個の生活数を贈るさいふ。 百個の生活数を贈るさいふ。

子器に盛り、『ど

一寸水に浸けて出し、ベイン

色々の果物を

としてこれも色の趣らない質め

夏の味器(その四)

多美味しい飲み物

家庭で出來る

りこの」をかけ

てお子様方に奥

電を振りかけ、一旦底の方から

記い、夏繁神二片の探州と歌少。 ラスの器に盛り合せ、强い悪水。 ラスの器に盛り合せ、强い悪水。



陳氏 が射器されたさいふ

殿重なる捜査線を張つて犯人逮捕き機・大孤山方面一帯に到る間に

 験売を貰通されて鮮血に染まつて | 原地に急行した
 験売を貰通されて鮮血に染まつて | 展巡捕数名を伴び窓時電車によりにも今別れたばかりの陳氏が身に | 展巡捕数名を伴び窓時電車により | を設定した
 しまりと力を表することとした面で製山署よりと力を表する。まさかで思ったのも ることとした面で製山署よりと力を表する。 何たる悪日 兇事續出當日の鞍山

附近に於て戦等の所在な

一時間前の出来事である、この日 ろした時は既に総命してゐた別項鞍山病院陳醫或射殺事性の小 や警察官が軸せつけ電柱上より降別で数といって意識を失ったが係官 安東夏期大學

日の大連終講後ごなる筈 期間は目下のこころ確定を見て のないがいづれにせよ八月十三 のないがいづれにせよ八月十三

れた 以てその期の到来を徐つてゐるが 瞬般れに安東人士は多大の期徐を 鎮骸れに安東人士は多大の期徐を ・

か家は人は桃郷織附近へ眠めに出 雑し書妻機我人は正科大學へ、高

日系官吏で こ て仕舞ったが珍しく巧妙な。 て仕舞ったが珍しく巧妙な。 間の現金を受領すべくいひ含めたしいつれと手紙を持参させ百五十

*1 一斗(濟木)二分三秒、2 格葉(五馬身)3瑞光、配三、 七〇 *第八競馬(優勝馬)一、四〇〇 *1. 票仁恩(保利)二分〇种四 2小萬(一馬身)3 第代、配一、

他品の三倍もつ

の名のるま

購買組合を組織

吉林で具體的計畫進む

滿人家屋新築

市御美も一新するであらうという。新郷築家屋は二階建店舗

。 らうがあ論それには私も同行します、いよ/ これで謎の東邊前の實體が剥すさころなく極術的に解剖される譯でその結果が

炎天の下に猛講習

種豚を

◆第九競馬(大連組)一、六○○ ※1柱(青木)二分一四秒、2 ※1柱(青木)二分一四秒、2 ※1様(《美田)二分四秒 1、2清山(二馬身)3海洋、配三、六○ ○※1勝代(桑田)二分四秒 1、2清山(二馬身)3巴、配

電の商標の亀の子東子は創業以來 二十五年間、最も永くもつ、使ひよい東子として御愛用を頂いて参 りました。その理由は先づ、原料 の最も質のよいものを選び、完備 した丁場で熟練した丁手が自分が 使ふ身になつて念入りに製造する からであります。

奉天居留民會が無料で貸與

東、配一、九〇 〇〇米1譽(石田)二分四五 秒四、2七星(二馬身)3小極 東、配一、九〇

側買求の節は亀の商標を御指

東京區高店

教育本溪縣の躍進

夏期教育講習會終る

【奉天】奉天居留民會では三十

四○○米1 駒吉(桑田)二分六四○○米1 駒吉(桑田)二分六四○○米1 駒吉(桑田)二分六四、1000米1 駒吉(桑田)二分六四、1000米1 駒吉(桑田)二、1000米1 駒吉(桑田)

務員正式招聘監督員及外務員正式招聘監督員及外務員正式招聘

`督

三十歳以上身元確實思想堅固なる奮

課金規則を改正

海安も帰る「無機して王道の光あまた後も帰る「年半、その間混亂を極めた 大きない。 、 大きない。 、 大きな、 大きなな 、 大きな、 、 大きなな 、 、 大きな、 大きなな 、 、 、 、 でましい努力を要素「教育」 電源を中心さして各小殿教 電源を中心さして各小殿教

一十分なる訓練を授かつて三十一 日午前十時より大學村縣立模範 一十二日間に亘る本講習期間中重 一十二日間に亘る本書書が出述がに講演をなせ、 一十二日間に亘る本書書が出述がに書を記述が、 一十二日間に亘る本書書が出述がに書を記述が、 一十二日間に亘る本書書が出述が、 一十二日間に亘る本書書が出述が、 一十二日間に亘る本書書が、 一十二日間に亘る本書書が、 一十二日間に亘る本書書が、 一十二日間に亘る本書書が、 一十二日間に亘る本書書が、 一十二日に重る本書を記述されて 一十二日に 一十二日 一十二日に 一十二日に 一十二日 一十二日に 一十二日に 一十二日 一十二日に 一十二日に 一十二日 一十二日に 一十

満洲國各學校の 校舍は頗る立派 米國教育視察團一行談

宙に迷ふ

ーーを種塚さらて購入し

按摩さん墮胎

上等兵にて龍階監呼に際し会版を 點呼令狀 本人は何處に?

清水の行方捜査中 清水の行方捜査中

片山工兵曹長 ※歌融部鑑道際ご兵幣設定由好男 氏はまる十九日歌病能成病院に収 だはまる十九日歌病能成病院に収 が加続中であつたが繁花焼なく二

中山天理教管長(奉中山天理教管長)『本書の見送りがあった

一葉防し得る作用は最も

慶 軍惜敗

【奉天】慶應大學對至奉天相撲試

記想歌以外の一般輸出入貨物は運輸合を生ずるため八月一月より左

(三)

十一時より徹城内皇宮殿権市立公。右聽念塔は起工式終了後面に正衛手することになり三十一日午前、北殿なる地工式を墾行した、な個で蘇札したのでいよ~~工事に 各學校生徒代表等百餘名参列

奉天で起工式擧行

百

にて再び登泰天軍艦数を第三回戦 に入る に後大) 「全泰天」 「全泰天」

◆第一競馬(在經 等二競身)>3 玉态 (三馬身)>3 玉态 (三馬身) 3 玉态

日午後二時より會議室に於て評議會な聯艦し、同八年度成出入決算報告 四、奉天居留民課金附加稅徵收規三、衛生組合役員及び委員推薦分 大居留民會種豚貸付規則に ●第十三類馬(丁組優勝馬)一、 二〇〇米1日高(青木)一分三 一秒、2市丸(大差)3月、配

りた、諸木種及び吳家荒園密通學校

東 の七鑑時に建つて協議を行び第四 大場標(座席共)一人半が至三人分 このの意味から居留民館で今年度よ 可能に能畫されたものでおさして り郷に能畫されたものでおさして り郷に能畫されたものでおさして り郷に能畫されたものでおさして り郷に能畫されたものでおさして の意味がら居留民館で今年度よ にて脈賊さ突戦中名譽の戦死なさ げた故石橋中尉慰憲祭は八月二日 がた故石橋中尉慰憲祭は八月二日 2蓬萊 (天差) 3一樂、配一、 ★1 桔梗(桝田)一分三八秒、 米1 桔梗(桝田)一分三八秒、 石橋中尉の 慰靈祭 二日橋立町で

高給手當を給す

日清生命保險株式會社新京出張所類は日本橋通り新原ビル三四號 日清生命保險株式會社滿洲支社

オーラ 防に絶對權威

電子 市内江島町十一番地接際 「で中田駅さいふ焼色流であるさ で中田駅さいふ焼色流であるさ で中田駅さいふ焼色流であるさ で中田駅さいふ焼色流であるさ

ケンゴール

ちず上御希望の方は敦樹元へのガキで神込次集選里たず文献に依て本州の知識さ賞職務告達に成績等を領

新發膏(試藥品)一圈九十錢

押しのけられてある婦人のみの中に行く時、あの男性選に

車に乗る時、人混み

るのに黒の靴下

を外交員にさせて、 腕の確な

色の調和なざに全く無関心な

ずに振り難す人、もう、こんます。それからステッキをキ

機に附いた洋服を着てゐる人、ビッタリ

つて何人居るでせう。

なに言つたら男性の方から 方つて少いさ思ふわ りて、満洲には好ましい男の ので反對に細い首に大きなカ

たしてゐる

さする程脈なものですわ、

トな、これはで思ふ方つ

女の眼からみるさど

となんか、全くドウかと思ひ

それはモウ少し織士的であつの一つの抗議を持つてるり。

ふ前にアタシ、滿洲の男性へ きづりに見る男性の姿に何を

ついましやかな女性の瞳が行

こいへば奥さんが洋髪してゐる事です。服装

のは太い

首にサイズの合はない

くなります。はら

私

1/11

とするほど

やな男性

どうかど思ふ服装

〇デアの方の白つぼい着物

○輕裝に濃厚なメーキャップほど 下品なものはありません、お否 物によつてお他紙もかぐいもそ れぞれ調和をこつて下さい(井 尻やす枝氏)

のの下から見える色物

→ お脱ぎになつたら衣紋等な ・ 株のうすものの際になつたの ・ 株のうすものの際になつたの

〇者い人でもあまり色をゴチャゴ べくなら腰のテッペンから足の べくなら腰のテッペンから足の

先まで二色位のスツキリもた配

んかに掛けつばなしにせず必ずよく皺をのばしてたゝみつけてしたの、何れし響さを誘ひまず。 でアエルトや秘表の草屋。 の選出なストッキング

Q

を着た場合、裾よけを下につけ

れて不體裁です、半襦袢を思ひますこ半襦袢の裾がカッキリ表

色にしたいもの

此處ですきつ腹で書嬢してゐる「先づ客用に鎔伽、自家用に更紗地」方がずつさ品も、て行けば腹が減る、やつばり「彫地は骸黴をいへばきりはないが「物夜真地の極上へい、星ケ浦まで電車で往復すり」なざに鬱弦のチャンスです……藩一六、七圓さいつた以等・デョウ談言つちやいけな

海峡の手入れ、新調 | 位が最も一般時でせう、雑仙も正

蒲團のお手入れ

うちこ

只今が絶好のチャンスです

經濟的な、きぬわた、

腰螂が置いてあり、仕事にあぶれた。 入口を入るさ六坪ばかりの土

ンペン君の館夏波はごう展開す消防――あの既色の建物の中で

空腹銷夏法

智光院にルンペン哲學を聽く 疲れた人生の繪巻

彼等にさつては空腹が最上の料理・高れられませんよ、こんな立派ないどうの、繁養質がどうのさいふ てゐるさいふ「地球ルンペンら居るかどうの、繁養質がどうのさいふ てゐるさいふ「地球ルンペンも居る一日十五錢の御馳走ではカロリー 此の浴液所には二年位續げて消つ 方がよつほど樂ですよ 一日十五銭の御馳走ではカロリ

一選である。

■二三十銭の収入があるさうだが できるのだらう。ロシャ町で貨車に できるのである。ロシャ町で貨車に できる。 水を変れば一日八十銭から一 すのが無上の楽しみ カーアさー様に たが、しかし機能が緩いから素人には加工阻避ですと、お値段も框には加工阻避ですと、お値段も框がある。先が緩散な方

樂壇

果があるんだかられ」で就職なん一が作用向です。

近年カボック(イン

十二百四十七名な取扱つてゐるさいただらう。 る、東京外語のスペイン語科を開 意意職に発走してゐる者も相當ゐ 意意職に発走してゐる者も相當ゐ **書振り、**勝所以來既に二十一萬三 に達し平均一日に百二十二名の絮 テリ頭、落つれば同じ谷川の水の西大學を卒業したさいふのがイン 真線 を用ひられた方が終端的でいるないふ方なら、調液順を振へようさいふ方なら、調液順を振へようさいふ方なら 道の線が用ひられてるますが最近 通の線が用ひられてるますが最近 當な大きさに作って吹止加工が 銭、八百匁もの四個前後、六百日の相場は一貫匁もので四個六 もの三層三十錢見當、最初から遊 上さが相並ぶさ云ふ事で、アメリョーロッスの寛上さ日本一國の實 楽しく降ける音楽は警音器さラギ で代表される。演奏會は響音しい し、野外奏楽は蛟が多い。家しく し、野外奏楽は蛟が多い。家しく

蓄音器レコードの変れる事では

西洋物の高級なレコードなごはない。

カなどは全然問題にならないさら

般には未だ帯ながら普

躍進日本の樂壇

Ξ

なるべく避けるこさ、再々藩剛た 矢張り普通の織でせう、打直しは厚みがありませんから藩骸用には る。日本ではその十倍以上変れても続二百十七萬枚変れたこさになり続二百十七萬枚変れたこさになります。

マの歌いる歌歌のなど、 な際茶店が職客を集めるやうにな

さ云つて居か

庸な人では

まるで失敗に終ってし

ラデオの音楽も指案洋楽を通じ

株父の色もの、総織、普通は三市になり場いから整欧用や整洲駅には感心しませんが、一寸した来客に変地は零用ならみ二重いでせう。裏地は零用ならみ二重いでせう。裏地は零用ならみ二重いでせる。人総ものは泄離に漏と せば五年位はそのま 乾燥させ、棒でよく埃を叩き出

家庭題問

足が腫れる 夕方になるさ

年まで日本の大衆は洋栗

者るか女の海水着

樂靜

が非常に多数あると思ひます故、 が非常に多数あると思ひます故、 が非常に多数あると思ひます故、 が非常に多数あると思ひます故、 心臓はごうもありません、是もさ悪動など相震器しい位しましても ではれます、多分脚細だらうさは 子で御座いますが分方になること 居ても夕方になるさはれて來ますとが前記の通りで朝はひつこんで うだるいさは思ひませんが足のハ

○浴衣から衿をれいれいしく出し

ば半襦袢の上から裾よけをおつ

多分脚氣でせう 年者は私生子で其の上親にも代理 は約束して居りません、其の未成 は約束して居りません、其の未成 間と私は一年前未成年者に

けてゐるの、本なこて~一堂 マア、その他行臭い洋服や、 假純な三個も四回もさらせて 着た着て居る人、髪のかり 來ます

歐米の婦人なんか

ること、指輪をはめてゐるのつてゐるの、鼻毛を出してゐ

一面白い花火の作り方 平

平田理久三

作真の

將一角極探檢グラフ(常) ** 本社版権所有

世界民族の壽命

Ooki-Saiti

"

口

マ字』常識

魅ってるた明者の論等が高く解決 を含みます、此のボイントに引っ な合みます、此のボイントに引っ 一 でうに、整弦に、或は市井に愛留 時その彩を潜めるのか、集測を許さ なのものがあります。然し交部省 なのものがあります。然し交部省 ででは、変は、変は市井に愛留 ででは、変は、変している。 ででは、変している。 ででは、できないる。 ででは、できないる。 ででは、できないる。 ででは、できないる。 できないる。 できない。 できない。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できない。 できない。 できないる。 できない。 でき 民等頭頭に一歩を進めて、民家 スローマ字の輪順大けでも 東る越日かその転職だして興学に於っていまれている。 日本の國籍から完全に被 施なされるここが能想を を進めて、民衆へ さけ同時に又ローマ字 れば、英語『襲式の分 員會(アインシュタイン、ミリカ がに開かれた國際歌謡知能協力委 がに開かれた國際歌謡知能協力委 がに開かれた國際歌謡知能協力委

活用に於ける文法的解説は、生更能考察、その日本語さ び、緩方の一般を御紹介から、ことには唯その現 の書を成すに足 はこれ、株に言語學者のカサレス はこれ、株に言語學者のカサレス はこれ、株に言語學者のカサレス ち言つても、日本式は最も進歩し言っても、又最近の音楽を原準か で二年間日本語を奉んだ経験から

談社新館

へられます

一般に、去る二十九日野間 の木東京小石川音羽の大日 のはざ のはご のはご のはご 社々員全部列席して盛

り新館で事務を開始するのもが現代屋から全部の移 別館には社員浴室ま 年部員寝室、食堂等七百六十餘坪、講堂の堂々たるもので櫓

地に精測量(石井英橋者)な経済、満洲、関東州に関する土地連続、満洲、関東州に関する土地連続を含むく数行所東京地域の大学を表示を表示している。

新婚の夢なのせてる貸ボート 地 権の村犬もテントのパンに馴れ大連 今宮 樂騨 にか

見方

石 井 梯

古屋芳雄 光新 高橋文太郎 淺井榮資 中村道太郎 名職 ではるしる。 で物自いし

種々の水上スポーツ競技法な寫真により丁寧親切

ツ競技

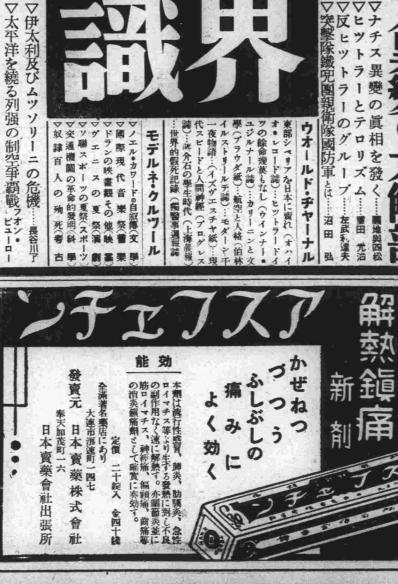
源地廻りの獣 マ伊太利及びムッソリ

夏 ▽支那の暴力運動と排日團體 マキュー マソ聯に於ける最近の疑獄事件 セ バの ィ ュ

南太平洋を探る 朝枝利男 西龜正夫 小松 清

和洋食料品商外

丹後宮津の名産 暑中・入梅期でも絶對腐 大連市信濃町市場電話(六二二九番) 腐敗しませ (高級品)



近事 それが事實上に證明されたのだ。
をれが事實上に證明されたのだ。
をれがすずオミレコードとで良い ばいくらでも客が入る。つまり職 人だけが観見になり、平凡な又は楽が解つて來たので少数の優秀な の良い微奏に接してゐなかつた。 総職しゐる。漢奏會が減り、職家

藝

日本のラデオはさうではない。あ ・ 日本のラデオはさうではない。あ ラデオの證明するとこ ものかやってばかり居 あ でで行くのど。 それな文は一本を強いなくは、本になると、 それな文は、本語なき人々が著伝 滿日柳堰

り 年間ほどの現象である。 を開ける。これが最近三四 を開ける。これが最近三四 の高級な職衆だこ云ふ事になるの 連 星野美名都

である。

してゐるのだ。最近來

海岸の二人に無駄な月が考え 海岸で塗ふ約束は石を投げ 海岸に立つてき、やく懸もあり 海岸のホテルに派手な浴衣を見 海岸のホテルに派手な浴衣を見 海岸のボテルに派手な浴衣を見 海岸のボテルに派手な浴衣を見 海岸のボラルに派手な浴衣を見 海岸のボラルに派手な浴衣を見 海岸へ変の種をよく水着 海岸へ野憩の種をよく水着 海岸へ野憩の種をより

病上りつまらぬ員も拾つて見 山海蘭 高見澤吞平 山海蘭 高見澤吞平

マネキンのやうに水着が液に立 世界戰爭震

東洋のモナコ

A B C 黨とは

ーニの危機

モデルネ・クルツー

▽突撃除鐵兜團親衛隊國防軍
▽区 ヒットラー とテロリブ
マナチス 異變の 眞相を発 ウオールド・デヤー

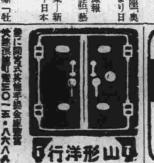
列強の海 と其假装敬國 石丸藤太

£

X 整形料料



ラヂオの



- [6] -



電話三三五三世

大連市結械學二四(大連運動場前)

スコツチ ウヰスキ 宅の店

午後の部



酒

保

用

高品

高木

品馬書





北國水泳史の變遷と

特選特別

大棋戰『第九局』

呈局足

九 六 飛 強 金

Ξ

心者指導

新郷

金

桂馬

まづ第一に足の諸動作

クロールの 標準泳法

【面局の迄歩六五は圖】

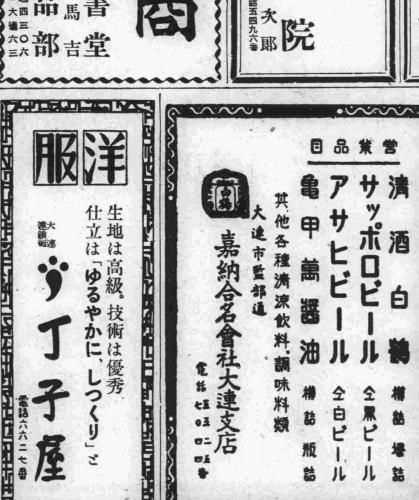
凡ゆる症狀の適

パシー薬剤で快治

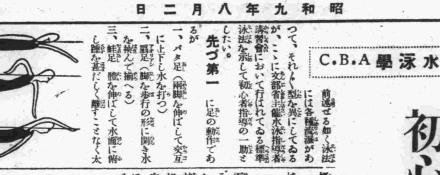
金一圖二十錢

三三一の間公西市漫大(中文文章等時刊正覧公学刊)者 九五八四 話 電









先づ第一 に足の動作であ バタ足へ兩脚を伸ばして交互

(ハ)手の使い方 手を肩の前方 に風める事なく水蔵に解臥する か 時に他方の手は既に水中で搔き端ったします。 空中を通つてもこの位置に返す。 空中を通つてもこの位置に返す。 使用する、是の動作は手の動作さ

▲ 五 五 五 銀 銀

▲六六歩

(不)腕を脚をの運動關係 右(左) を 手の握き初めには右(左)足の指。 込を以て始まり剛腕を抜く間に六 こ 調子を合せることを忘れてはなら 只。 异。 异。 异

元の姿勢に後し水中に於て鼻さ口 (へ)呼吸法 呼吸は何れかの一

午後の部 ○五 經濟市況(日滿語) 三〇 ニュース ○〇(新京より)講演(滿語) 三〇(新京より)講演(滿語) 三〇(東京より)經濟市況、 五〇(東京より)經濟市況、 ユース

| 三〇 經濟市況(日滿語) | 三〇 經濟市況(日滿語) | 日滿語) | 三〇 (新京より) ニュース、 | 日滿語) | 三〇 (新京より) | 許茂(滿語) | 三〇 (新京より) | 許茂(滿語) | 三〇 (新京より) | 許茂(滿語) | 三〇 (新京より) | 計茂(滿語) | 三〇 (新京より) | 計茂(滿語) | 三〇 (新京より) | 計茂(八元) | 一元五 | 「東条像報、番組銀告、 | 一流語) | 100 (奉天より)ラデオ風景七・三〇 (承天より)ラデオ風景七・三〇 尺八さ等曲(秦天同)八・二九 (東京より)時報、ニュース (東京より)時報、ニュース (東京より)時報、ニュース (東京集) (九〇〇氏で) 午前の記

平需

000

である、手に振き総ると直に腕のに引かないやうになること、手の掌を縛にに引かないやうになることが形象。

满

の一て、全コースのストロー クに關係せずホール毎に勝敗 を送り盆部終でから勝つたホ ールの数の多いものを勝さす るゲーム法をいふ るゲーム法をいふ

(ゴルフ) ゴルフ・ゲームは

日

奉役

し、パタ足を行い交互に速く手を(イ)要領 きな伸して水配に俯

(日曜木)

Ξ

大 大 大 大 大 東 重郎

(白)百六さ此處に着手したのは 直ぐ百十六さ切つても適常の助材 がないので、其の製造に外なりま

るのですから打ちにくいのです。

○思)百十三を利かせ百十五さ立 ○見る事が出來ます ・見る事が出來ます

午前の部 六・○○〈東京より〉ラデオ機様 六・□○ ラデオ機様(満語)指 おこれが、 ・一〇 ラデオ機様(満語)指 ・一〇 ラデオ機様

大・〇〇(東京より)月語講座、一大・〇〇(東京より) 瀬語講座、一大・〇〇(新京より) 瀬語講座、 午前の部 天(MITBY)

陸

痔性內

病科 X外 近新線

基近藤 寛永郎

薬あり慢性胃腸病545三剤併用奏効顯著なも

胃腸病 ホメオパ

DA XEIX DA XEIX

過不足南北 水

0

悩み

保次郎博士に百キロ放送機の製作を依頼した、

同博士は爾來八ヶ月助手の土方 放送機な設置する影響を樹て昨

來る三日神戸出版 柳樹工學士を共に 柳樹工學士を共に

百キ

D

放送機

漸京へ積出すこと、なつた(寫眞は世界に誇る大放送機と丹羽博士―左) 航院を續げた結果七月二十七日この世界に贈る肥緑的百キロ放送機が見事に完成、

低氣壓は北滿 またも天候惡化

北東に移動しつ、あるため南満洲 棚に至る一書後の各地雨量は天津 は一日朝より北東那天津附近に塗 地方は二日あたりから雨を囃すで ミリ、安東三十三ミリ、米三十一日支那天津附近に塗 地方は二日あたりから雨を囃すで ミリ、安東三十三ミリ、米三十一日支那天陸に現れた低速膨 膨に北流地方に移動する響で新京 連八ミリ、奉天十三ミリ、米三十一日支那大陸に現れた低速膨 勢を示してゐるが、新京觀測所では大體左の如く發表した「新京特電一日發」一時的に回復を見た滿洲の天候も最近又惡化の情

般旅客に提供する筈である

は所々に雨を脱した、今後低氣東に移動しつゝあるため南滿洲 大連には水が足らぬ

殿になって毎日空ばかり睨んでね上家店三貯水池が日毎に十上るの土家店三貯水池が日毎に十上るの大連に総水する龍土郷、大西山、 るが三十一日学频を一日聴のドシー様懸らず正に燃花に水のかたちだ彫になつて毎日空ばかり眺んであ一つたのでは一月も持たないわけで 室 三萬五千九百噸からの使用量があった。 位しか離らずこれでは現在一日に や降りでも三貯水池に緑百萬トンー は名演典に完備し奉天曜に於いては名演典に完備し本天曜に於いては名演典に完備し本天曜に於いてはる古典に入して第四本ームを新製すると共に入して第四本ームを新製すると共に入

=

月

7

年 九 和

種の實店も設置と三日頃よりはサ理製所、旅客サーヴィスこして各

PM

•日

辛农

振袖姿の踊に

満悦の見學團

ハワイ佛教青年會一行の

本願寺別院歡迎會

在衛期人選手を辿力さし、これに日本チーム編成は外刑既報の如く

活动

日本大學教授高須芳次郎氏を搭標してその目的を達せんさしな際能してその目的を達せんさしない。 沿線教員の 講習施行

三日間歴紀に亘り第一回は大連編 中 るこさ

者の慰職祭等を行ふ筈である 音移報告、役員選舉、會員死亡 音移報告、役員選舉、會員死亡 音移報告、役員選舉、會員死亡

誘き出す

滿人醫師の射殺事件

厚腐質そのものとごさく同僚警別外科手術の名響にて氣質は温明外科手術の名響にて氣質は温明が、本天病院を終て同十五年鞍山に來天府諸醫県堂出身にて遼陽、奉天府諸醫県は大正十三年奉

師間及び看護婦ボーイ等にも尊 を買ふやうな人では絶對になか を買ふやうな人では絶對になか

・ おいまり新京神社境内土後場に於て ・ お際の日本製生職誌と新京相撲部 ・ おの野流社会は三日午後三時三十 ・ での野流社会は三日午後三時三十

新京相撲戰 日本學生對

腰討伐のため出動中であつた○○ | 粉長○○○名は一日午後客時二十 | した| | 闘慄線沿線附近に跋扈せる兵魄共 | ○○除第○除監察中佐の指揮する | 分闘門着兇車に

とめ防空の重要なる事を痛激せしな際がと市民の防空認識を深からないの防空認識を深から

日からなる。日本のでは、大好評

三日擧行さる

新京に市立病院

百五十の病室をもつほかに

まで毎日防空波替ん質施する事、時三十分終了したが二日より四日

帥泉正

各種試驗設備も整備する

明年夏ごろ開院

看護婦生募集

あるので極力防疫に努めて居るさ

銘酒

類間の生活より今直 が選、不幸、情み、 不運、不幸、情み、 を が機なし急ぎ來れ 人生の如何なる静間

民会社的職

墨行される事さなった

各種委員會を設けて

は康徳元年度豫

下における国

世より國立病院建設 費さして四百萬國の割當を受ける 原民の保健衛生施設 立しこのうちから新京の都市建設 原民の保健衛生施設 立しこのうちから新京の都市建設 では、一千萬國の公債際募契約が成 の発生を表する。 に田中理財科長さ日本銀行閣さの

質行運動にうつる

山岡信夫氏を準備委員長こし

米陸上選手の招聘

て病院の設立を から承認された

部の趣設さ一緒に吸内自強術院と 東側に建てられること、なったが 有線院は百五十の病室の外に各種 には開院出来る見込みである。 には開院出来る見込みである。

教育總會も開催

日

日本では 下郷の上利用せられたいさ が知の上利用せられたいさ 利用者範囲 局加入電話(長 上離道話加入)又は通話所から

一、取扱時間 加入電話からの場合前記時間の制 を其の遺話所電話取扱時間内に於 活所からの場合前記時間内に於 で其の遺話所電話取扱時間内に於 至念通話、定時通話に追て収扱という。通話種別(イン整通通話へロ)限に依る

通

話心

離通話加入者でない では で通

電話通話區域

て式を閉ちたが淡説で間の喉擦いて式を閉ちたが淡説で日臓の和氣を離し 好成績だつた。

山東の商人 送還された

絹布

「馬鹿みました、トラホームは 「馬鹿みました、芝罘南山路林鏡海 して、芝罘南山路林鏡海

10

オフキングス・

| 大阪特電ー自發|| 日演電話開源 | 大阪特電ー自發|| 日演電話開源 | 秋氏等百餘名士が出席、

交服吳服^{動/表店} 丸岩吳服店

大阪の開通式

都腹

告

との通日 兩間有線無線連絡電話通話の取扱を開始致します

6

通話區域 滿洲 側 「長」大連、「長」泰天、新夏、哈爾德

取扱時間 (個と通話局へお出今せできい) 投時間 (個と通話局の取扱には画制限があります 通話(三分以內)の普通通話料 七回

滿洲電信電話株式會

社

志願書締切

詳細は左記へ間合せらるべし

大連醫院附屬看護婦養成所

俱樂部 九四

齊門(入院随時)

②松本紙店へ 大連市伊参河路へ 紫盤様西広場中間 大連市西通り

パナマ帽子の

共 友 洋 行

(あたられば料金いらの)

表现二根屋住

互 施 單简 鐮素はセメントに混和して質特許品 易容和混のェトンメセ 絶體的に完全無比の 防水劑にして セメントの强度を 易安藏昭科技

光明の道へ光明の道へを外育段を対する外育段を表示し、性名、命

南滿自動車講習所

RYOTO 本日より毎晩七時開場!! 神士一圖、淑女五十銭 ・チョビヒゲ氏一葉がジャズります

遼東ホテル第七天國

ルピン特體三十一日酸】早大

キにて先住民族の遺跡養洲に従からハルビン郊外インテンダン

戦く交通のあつたことを説明して ・ さ武岩の石器を 要見した ・ 立武岩の石器を 要見した ・ 立武岩の石器を 要見した

徳永博士の壯擧終る

卒天驛を

へ類の遺跡發掘

つて帰連、直に観迎會に臨野に職力をついての概

等があり、可愛い日間學校女生徒

(日曜木)

は三十日の扶桑丸で來

北鐵東部線で

種張り 争ひ

安東署ご義州署が

を舉行するがメンバー交換の結果。 於いて州内野州外野流鉄式延騰戦 はいて州内野州外野流鉄式延騰戦

日午後市役所で行はれたが見物 日午後市役所で行はれたが見物

たものだ。

時より北公園満畿テニスコートに満洲體育協会では來る五日午前十

兩軍選手決定

人檢學

軟式庭球戦

身の上相談 ・ 経過に一人づくで ・ 経過を一人づくで

◈志

電量三六九番

叉も列車妨害

かてるた数山東方二邦里警城子部 下加はつてるる事戦! 捜査験その後の情報によれば本年 見2ので皆目判明せぬが警察署の が警察署の

逃走したものではないかで見ら のるので、面識わるな奇賞さ 魔なら知り

親に於ける思想的腰隊の計畫 を 一个 同郷路沿線に思想 同呼呼の背後

に活動を開始した 邦人拉致さる 跳梁する思想匪團 於ては目下数出策を講じつゝある

【四行特體一日發】六月下旬以來 討匪を終り

キロの地脈に約二十四百名の大胆脈脈出郷

現場に向け然行し

電子特體一日襲」通波附近のペ 大・動者は二十九日新融者二名要 生中一名死亡と現在までの死亡者 三十五名である、一日糖繁級殿に 三十五名である、一日糖繁級殿に 三十五名である、一日糖繁級殿に 三十五名である、一日糖繁級殿に

さに前らす 教性

東部線に大匪團

〇〇列車現場へ急行

を表して、またでは、 なので自動管内の視点でも連絡者 なので自動管内の視点でも連絡者 が適か越えて難常に潜伏してある が適か越えて難常に潜伏してある が通例さなつてある。この場合犯 を通例さなつてある。この場合犯 を通例さなつてある。この場合犯 を通例さなつてある。この場合犯 を重要を直接が叉復無軽軽が の一級音部長が叉復無軽軽が の一級音部長が叉復無軽軽が を表したので自由受重整長を を表したので自由受重整長を を表したので自由のでは を表したのでは を表したので を表したので

績酸の傾向 通遼ベス 西下尾田并槽央关

みて打ち無じたのは宜かつたが け偏疾たるものだらう」を根臓 かて打ち無じたのは宜かつたが

防空演習 新京で實施 をようたらすから乗る送した。 を表し、ことぞさばかり「小川さ と、いいないからのは左から乗る 馬に打ち跨つたのが、何んさ時の小川防護隊長、ヒラリさ

⟨₽⟩

遼東ホ

